

1. 件名：新規基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号機工事計画）（33）
2. 日時：令和2年12月2日 13時30分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全管理調査官、江崎企画調査官、植木主任安全審査官、
藤原主任安全審査官、三浦主任安全審査官、小野安全審査専門職、
土居安全審査専門職、杉原技術参与、谷口技術参与、山浦技術参与
技術基盤グループ 地震・津波研究部門
山崎統括技術研究調査官

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 課長、他1名
原子力本部 土木建築部 部長、他3名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「新型コロナウイルス感染症対策に係る原子力規制委員会の対応の一部変更について」（令和2年6月24日 第12回原子力規制委員会配付資料）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（地盤支持性能）（O2-他-F-19-0001__改2）
- （2）VI-2-1-3 地盤の支持性能に係る基本方針（O2-工-B-19-0001__改1）（令和2年10月12日提出資料）
- （3）補足-600-1 【地盤の支持性能について】（O2-補-E-19-0600-1__改4）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	はい、規制庁フジワラですと時間ちょっと過ぎましたけれどもヒアリングのほうを始めたいと思いますのではないかと東北電力さんの方から説明のほうをお願いします。
0:00:20	東北電力のタムラベースで本日は、
0:00:24	えっと地盤の審議正門に関するコメント回答ということで説明をさせていただきます。
0:00:31	ちょっと説明については、
0:00:35	お配りしている資料の①番のコメント整理表を使いながら、あと③番の補足説明資料を使って説明をしたいと思います。
0:00:48	コメントについては一つずつ
0:00:53	説明をさせていただいて、区切った形で一つべという質疑をさせていただければと思います。
0:01:01	ただ
0:01:02	コメントが1、
0:01:05	複製を関係するものにつきましては、まとめて説明した上で、質疑という形で説明を考えてございます。
0:01:13	それでは説明をさせていただきます。
0:01:16	はい。
0:01:20	東北電力の色と申します。
0:01:23	①番の資料を四つとかF19001 会議の
0:01:29	指摘事項に対する回答整理表に基づきましてコメント回答させていただきます。
0:01:35	なぜポイントなんだよ。
0:01:38	お願いします。
0:01:39	コメントNo.6 断面につきましては、旧表土の会計物性値について財務協力等懸念強度は同一になる根拠
0:01:48	設計上の取り扱い方及びその妥当性を説明することをコメントいただいております。
0:01:54	そちらについての回答概要ですけれども、オノ計表の3軸圧縮試験からOK-2 関係において、
0:02:01	確かに15%程度になっても、歪の変化傾向が認められないことから、
0:02:06	残留と健全強度率に設定しているということを記載しております。
0:02:10	また、全銀協設計上の取り扱いについて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:15	滑り安全率の算定における地盤の強度の考え方を示した上で、単に恐竜要素が破壊で判断された時に適用することを記載しました。
0:02:26	こちらの反映箇所につきましては、
0:02:29	資料③番の参考資料 13 をご覧ください。
0:02:43	資料の 13 番ご説明してもよろしいでしょうか。
0:02:56	はい。皆さん、こちら非致死量ですね、開きましたらお願いします。
0:03:02	入っております。
0:03:04	参考資料 13 で杜の検証の強度特性の考え方としてという資料でございますが、こちらにつきまして金八んとところちょっと説明書きを追加適正かつ取りまして、
0:03:18	今回のコメント回答の前段でもおかしく以前 15%程度でもひずみなんか傾向が認められないというところにつきましては、
0:03:26	参考資料 13-1 ページ。
0:03:29	こちらにも里道ちょっとまた 3 ページ、9 表でございまして、こちらにも同様の記載をさせていただいております。
0:03:37	また回答に二つの滑り安全率算定の考え方につきましてを、参考資料 13-6 ページ。
0:03:45	に 3 ポツ、滑り安全率の算定における地盤強度の考え方ということで、
0:03:50	設置許可時の審査会合資料から抜粋しておりますけれども、
0:03:56	滑り安全についてにおける地盤強度の考え方。
0:03:59	フロー図につきまして資料を追加させていただいております。
0:04:03	コメントの多くにつきましては以上です。
0:04:09	規制庁フジワラですとこのコメントしたへのエサキの方が実はちょっと今は
0:04:20	規制庁の江崎です。
0:04:23	ここですね、15%っていうのはちょっと文章よくんじやないけど、
0:04:28	地盤工学会の鳥栖警報では、基本的には 15%。
0:04:35	基本的には残留変形の
0:04:41	剛性低下が見られない場合は 15%ぐらいを、いわゆるピーク強度にしなさい、いわゆるピーク強度ですよ。
0:04:49	という決まりがありますんで。そう。
0:04:54	軸圧縮を 15%までは見ていってというのは、
0:05:00	その通りだと思うんですけども。
0:05:03	参考 13-6 ページで見たときに、これは島でも一緒なんだけど。
0:05:08	ちょっといろいろ考えないといけないのかなと、このフロー図の 3-1 のフロー図って看板に適用する場合はこれでいいかもしれないんだけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:17	または
0:05:18	基本的にやらかい地盤
0:05:21	いう吐出材料みたいなものに関して言ったらば、
0:05:25	なかなかそこがないのかなと思ったらそれがピーク強度と残留強度が明確であれば、このフローが成立すると思うんだけど。
0:05:34	いわゆる
0:05:37	このようなピットを残留強度が現れないようなもの。
0:05:42	に関しては、ちょっとフローとしては基金な感じがするんだよね。例えば、
0:05:47	引張強度を引っ張り破壊か引っ張り破壊がいて、 α 。
0:05:53	都市 5N/直ですよ。仕事はそれと比較して、いわゆる
0:06:02	左に行くという形になっているわけですね、ある程度引っ張り破壊、
0:06:07	なお、
0:06:10	を下回ってないから、壊れてないのかもしれませんが、一応全部残留強度にってしまうと、ただし、基本的に当庫の部分で、せん断破壊という風になるんだけど、実際は残留って基本的にはないんですよ。
0:06:28	だから、
0:06:29	いわゆるここでどう考えるかが重要かなと思っていて、
0:06:34	線形で考えていたときに、
0:06:37	はい。
0:06:38	前のページの 13-5 ページといったときに、
0:06:41	あくまでも等価線形でいっぱいある専決は見てるかもしれないけども、
0:06:46	基本的にはほぼ温度を河川勾配的に上がってきてしまっていて、どっか他町になってしまうと、データそれ以降は残留強度にあるのかどうかといったときに、この図で見たい見るように、
0:06:58	その応力レベルでは判断つかないんじゃないかと思っていて、
0:07:03	言ってる意味わかりませんが、もともと非線形性線形でやらなきゃいけないものを線形でやってるから、このさっきのフローが何となくでそごがない。
0:07:13	例えば、
0:07:15	そうは赤いの式にしても
0:07:19	この
0:07:20	ここでは出てきてないからできないかもしれないけれどもタグの関係で、我々はするわけですよ。molの6円で15で。
0:07:28	3-3で5000Kなってるけど、基本的に言えば、ある程度非線形性を帯びているので、例えばこんな直線に延びていくことはなくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:39	多分ですね、どっかに少し寝る寝ていくんですね非線形性がある、だから、浜岡の砂岩泥岩みたいにああいう指数関数的な挙動特性を与えるところってあるじゃないですか、何がサイトでは、
0:07:54	それはそれに近いような特性を表すのではないかなと思うんで、ここはですね根本的にこの評価として重要になるところっていうのは、アクセスルート保管場所のもう一度地盤だと思うんですよね一番
0:08:10	高森のところ、
0:08:12	そここのところで行ったときに、やはり
0:08:17	地盤の状況がどういうことなんなってるのかって言うことになる、それを非線形性のある設計解析をしてくださいますかとか言ってるわけじゃなくて、この判断基準を
0:08:27	もう少し
0:08:28	明確化したほうがいいんじゃないかなと。
0:08:31	と思いますがいかがでしょうか、いわゆる地盤材料として、こういうような
0:08:35	残留強度が現れない。
0:08:38	もうとして一つの指標としては、せん断ひずみだと思うんですけど。
0:08:44	せん断ひずみという関係からすると。
0:08:47	多分、
0:08:48	圧縮ひずみて陸さひずみ、
0:08:51	ちょっと思うんですけど3軸でいう、
0:08:54	なんで、あくまでもmolの応力円的に考えれば、せん断ひずみに近いものがあるとは思うんですけどね。
0:09:02	そこも含めてですね、今はとりあえずは、
0:09:06	昨日、
0:09:08	決算額でもまだ確認してない段階ではまだこの辺はこの辺でこの程度で弁一応ペンディング状態として置いて、基本的にここをどう考えるか。
0:09:19	ていうのが一つ。
0:09:20	必要なんじゃないかなと。
0:09:23	いわゆる
0:09:25	そちらは多数
0:09:26	結果、滑り計算結果が妥当だっていう判断として、
0:09:32	ひずみの歪で考える判定でいくのか。
0:09:36	何らかしちょっと考える必要があるかなと思うんですがいかがでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:44	東北電力の橋本です。おっしゃる通り一番強度の考え方は看板をメインにした基礎地盤安定のときにやっているもので森と旧表土についてもその考え方を地盤のときには
0:10:01	準用してと言いますか整理上適用してやっております。エサキさんおっしゃるように、ちょっとピーク強度と残留強度の用語。
0:10:12	あとその整理という問題もあると思うんですけども、確かに試験から得られたもの等のちょっと整理の、
0:10:21	深堀Dというか、その辺との関係のちょっと記載が足りないという御指摘かなと思います。また、
0:10:29	あとすいません。あと実際には経産省との絡みでそちの計算の具体的なアクセスルートの斜面だと思うんですがそちらの評価とのその見合いで議論させていただいたほうがちょっと具体像があっているのかなということだったのでそういう形でしょうか。
0:10:51	規制庁の江崎です。今ですね、島根の方とかですけども。
0:10:55	彼らのところにも岩森殿で作らせに波及的な影響を及ぼすことっていうのがあってですね、そのところでやはり同じような、全く同じ議論していて、
0:11:09	今の御。例えば 13-5 ページを見る限りでは、
0:11:13	15%の末端と一番端部ですよ。これは、
0:11:18	基本的には、
0:11:20	実際のフローを健全強度、
0:11:24	いわゆるピーク強度のせん断強度なんですよ。
0:11:28	そうすると、
0:11:30	操作器が残留強度なんだけど。
0:11:33	相談粒度わかってないんだけど、でも少なくとも
0:11:36	健全強度っていうかピーク強度までには至ってないわけですが、ひずみが今御ある司法で指標として見ているだけですけど。
0:11:45	そうすると、
0:11:48	13-6 ページでは残留局がないんですよ。
0:11:54	だから、ここで、この辺りで使うのであれば、基本的には健全 9 度に遅いスピードに収まるのが前提になるんじゃないですか。
0:12:05	今ちょっとわかりにくくなってトピック度＝残留強度になってるんで、それは何かかっていうと、13-5 ページの
0:12:14	15%、ここがピーク強度以降の残留強度って言うだけの話だから、
0:12:20	そうでしょ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:21	ただ、表現等の試行の考え方っていうか、整理がちょっと島根もそうなんだけど、あくまでもなんていうのかな、曖昧なんだよね。だけど、
0:12:32	うん。うん地盤工学会の土質系本載ってれば、このピーク強度なんですよ。
0:12:38	そうですね。
0:12:39	だから、そうするとこう試験から先っていうのは、原子力のお作法からすれば試験で得られてないわけなんでわかんないわけですよ。
0:12:47	その不確かさが入るわけですよ。でも、
0:12:49	うん、まあ島根もそうですけど、御社の御居間結果は、アクセスルートでもまた詳細に確認しないといけませんけども、そんなにひずみが出てないわけですよ。
0:13:01	何で十分にフローとしては、
0:13:06	健全強度、
0:13:08	の中におさまっていると。
0:13:10	いう整理なのかなと思うんですよ。
0:13:13	この辺の考え方、いわゆる残留強度に頼らなくてもいいということになっちゃうんだけど、残留強度の高いオノなきやいけないのであれば、それはまた考えなきゃいけないんだけど、その産業に立っているかどうかっていうのは、ひずみを見ないとわからないっていう話なんですよ。
0:13:29	つまり、
0:13:31	残留強度は求まってませんよねっていう求めようがないんですけどね、ないものねだりだともとも意欲地盤工学会は 15%まで見ていっていう。
0:13:43	規定になってますんで、挿入我々として、そうひっくり返すつもりは全然ないので、
0:13:49	そうすると、健全共同で残留強度はなしという考え方でいたって言ってその先があったんであれば何か考えないといけないっていうことになると思うんですよ、双方にですね。
0:14:00	今までないですよ。実績のない話になってきてしまいますんでね。
0:14:05	これ今運良くして今、
0:14:09	複合的に概要的に出している島根と島根もそうですし、女川も基本的には非常に小さい済しか出てないので、
0:14:18	県選挙だけで済むという話になるんで、この辺の考え方はですね、曖昧にしちゃいけないと思うんで、しっかり整理して東北電力としてのスタンスで地盤工学という、
0:14:31	中で、
0:14:33	考えた上で何が一番

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:36	正しい整理なのか、それも含めてちょっときちっと整理していただきたいと思います。
0:14:42	はい、東北電力の橋本です。先ほども言いますとでちょっと管板町での看板の中での強度の整備というものをある意味、便宜的に同じ整備でやらせていただいているところがありますので、
0:15:00	おっしゃる通りその試験から得られた物性値の性格上等、実際に
0:15:09	何か現象として考えたときにフローは少し違うところがあると思いますので、そういった意味で土の部分としての考え方をちょっと少し、改めて整理したほうが
0:15:25	説明性が上がるのかなというふうに思いました。本店のほうで何か補足ありますでしょうか。
0:15:41	組み込む点ですけど、補足ございません。以上です。
0:15:47	わかりました。はい。
0:15:50	規制庁のエサキですけども土質材料としてどう考えていくのかで実際のプロアームの動き方と実際の評価の判断とは違うと思うんで、それをちゃんと設計、設計は確かと評価判断ですから、
0:16:04	設計はですね。
0:16:06	単にプログラムのそのRO実際の操作部ルーティングアルゴリズム話やないと思いますんでそも踏まえてちょっと整理していただきたいと。
0:16:16	はい、東北電力の橋本です。了解いたしました。
0:16:31	はい。規制庁フジワラですと引き続き次のコメントをお願いしたコメント回答お願いします。
0:16:39	はい、東北電力イワダテです。次のコメント回答させていただきますと、続きましてみんなの1の資料のナンバー8番になりますんで、ちょっとこちらNo.8の資料のコメント回答なんですが、本来の44番の
0:16:56	当期面とも関連しまして、どちらの参考資料16に用いて回答させていただきますので、まとめて御説明させていただきたいと思います。いいでしょうか。
0:17:10	はい、規制庁浮上がですね、あとまとめてお願いします。
0:17:15	はい、ありがとうございます。
0:17:18	沼津ナンバー8ですけども、町につきましては、どう専門性係数及び減衰定数の
0:17:26	ひずみ依存特性について試験に確認した値を超える評価結果があるか確認すること。
0:17:32	また、試験に確認しなかった有効応力評価結果を
0:17:36	確認された場合にはその評価の妥当性を説明することとのコメントをいただいております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:42	どう。
0:17:44	同じ丸 1 日 5 ページの 44 番のコメントにつきましては、
0:17:50	参考資料 16-1.5 点について、添付補足説明の部長に規制するのか、全力という抗力の痕跡の用語で検討すること。
0:18:01	内部剛性率が小さい粒径を保管するために設定したモデルについては、
0:18:06	試験に基づいて設定したモデルと比べて保守的であることを示すこと。
0:18:11	ということで二つコメントいただいております。
0:18:14	こちらの回答につきまして、8 番ですが、
0:18:18	8 年の運転につきましては、強度セメント改良による改良地盤に一級岩盤については、
0:18:26	Ssを用いた地震応答解析で発生するひずみの班員を行って、今年の試験データを入れているということ、参考資料 16-4 記載しております。
0:18:36	また、
0:18:37	中身によっては、ちょっと繰り返し 3 軸試験の範囲を超える領域、
0:18:42	出るときのひずみが発生するんですけども、そちらにおきにとっては 30 億圧縮試験の有無によって得られた応力ひずみ関係、
0:18:50	及びせん断強度をもとに設定しているということを記載しております。
0:18:57	続きまして 44 番の
0:19:00	コメント回答ですけども、
0:19:03	この文言についての
0:19:06	南と繰り返し 3 軸、
0:19:10	治験品を超える料金について 3 軸圧縮試験等により得られた検査の関係及びセンターの共用としたことということを記載したようで、FLIP の 1 年でモデル化する際には、Ssで発生するせん断ひずみを踏まえて、
0:19:26	せん断に起きる起因整合するように、1mで、
0:19:30	として設定するということを記載しております。
0:19:34	あと、
0:19:34	また、
0:19:37	構成率が小さい粒径についてはその法令基準関係の違いによる影響を 1 年の解析によって比較して、大きな差異が、
0:19:46	ないということから一部モデルの設定が例えばどういうことを確認しております。
0:19:51	なお添付書類の記載につきましては、全体の構成等に所今後汚染して回答させていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:02	参考資料 16 に基づいて、内容の説明させていただきますと③番、参考 16 を お願いいたします。
0:20:20	参考資料 16—説明させていただいてよろしいでしょうか。
0:20:27	はいよろしく申し上げます。
0:20:32	はい。
0:20:33	参考資料 16 動的変形特性の設定について。
0:20:38	ということで御説明させていただきます。
0:20:40	前回のヒアリング資料ではタイトルか位置に抜けると試験結果の動的変形特 性の比較ということで、
0:20:48	どう先行前提である柏崎刈羽のほうに
0:20:52	と整合させる形で、資料を作成していたんですけれども、ただ作るにあたって、 説明。
0:21:02	内容と説明しやすさ等を勘案しまして、多少内容の構成を変更させていただ いております。
0:21:10	別途資料 8 番を。
0:21:12	等、動的変形特性。
0:21:16	について、
0:21:20	試験に確認したとこういう評価結果があるかどうか。
0:21:25	ということと、あと資金で確認したところの場合はどうするかという事に対応す る答えとして、1 ページ。
0:21:34	1 ページの 1 ポツ 2 系統にて回答を記載しております。
0:21:39	こちらについては先ほどコメントなど 8 番で回答させていただいて内容を反映 している形になります。
0:21:51	近畿まして 44 番を。
0:21:54	回答ですけれども、1 年について
0:21:59	第 2 剛性率が小さい状況を勘案すると設定したモデル化。
0:22:05	が妥当であることについての回答内容ですけれども、
0:22:11	はい。
0:22:16	朱記。
0:22:21	本当の一つとして盛り込みつつ、回答の一つ目ですが、まず、
0:22:28	地震応答解析で発生するひずみ領域に合わせて
0:22:35	モデル化をしておりますという
0:22:38	答えに対応するものが 16—2 ページになります。
0:22:43	こちらの一つに、
0:22:45	2 段落に黄色ハッチングのところになります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:49	この内容としては無理については、1 ポツで示す通りです。
0:22:55	せん断ひずみの小さい領域、
0:22:59	繰り返し 3 軸試験に基づくそう曲線
0:23:04	信連済みまるつきり料金につきましては 3 軸圧縮試験の結果に基づいて、
0:23:08	検討する。
0:23:10	設定するというような使い分けをしておりますけれども、今回、FLIPにおける 1 年目の設定につきましては、地震と解析では、別途ひずみが、
0:23:21	ちなみにマイナス 3 乗から 10 数条だということによって、RV-せん断ひずみが大きい領域に整合させるように、チームでの設定にしております。
0:23:31	ということで、こちらの 2 ページに記載しております。
0:23:37	と回答の二つ目として、その妥当性についてということなんですけれども、
0:23:43	そちらにつきましては、参考 16 ページ以降に記載しております。
0:23:49	参考図の 6 ページ、3 ポツで、解析用物性値における動的変形特性とグループにてモデル化した動的変形特性の比較。
0:23:57	ということで、こちらについてですが、1 年の解析を用いて、
0:24:04	解析用物性値
0:24:06	等、あと、今回、当位置にモデルで設定した位置に戻る。
0:24:12	骨格曲線二つ。
0:24:15	1 年解析を行いまして、
0:24:18	市民グループや加速度が同等に決裁文があるかということを確認したのになります。
0:24:26	3.1 の検討断面、
0:24:28	としまして、33 後に検討断面位置を示しております。
0:24:34	こちらの認知の線形としては、
0:24:37	今回の目的が無理だの自分 0 番関係の努力により影響を確認するということが目的なので、
0:24:44	どんどん上に厚く堆積する断面、
0:24:48	ということで図 3-1 に示す。
0:24:51	位置を選定しております。
0:24:53	1 年の解析モデルを図 3 に示しております。
0:24:58	6 ページに行きまして、解析用物性値ですけれども、
0:25:02	当期堀ノ内バージョンになる場面を解析物性値は、当検討資料に示して移って値を用いております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:10	それで十分セルがんの関係については 3.3 の通りとするとしておりますので、その現場にいるメンバーにつきましては 3.3 に示す通りの形成を行っております。
0:25:24	ケースマルチということで、解析用物性値通りのモデル化しております。
0:25:29	こちらが解析用物性値通りというのが参考 16 年、3 ページ。
0:25:35	に示した国スタンプページの図に地方へと一番上の経費もちよっと
0:25:44	に示した。
0:25:46	この実線。
0:25:47	動的変形トップ捨てんになります。
0:25:52	こちらに今度的に結局性が繰り返しになります、小さい図面が小さい領域、
0:25:58	当繰り返し 3 軸試験の結果に基づき設定したものになる部分が大きい領域につきましては、3 軸圧縮試験、
0:26:06	だから、設定した。
0:26:08	はい。
0:26:09	骨格 2 種類を使い分けているものになります。
0:26:14	件数 2 として、グループで設定するモデル化。
0:26:18	ということで、
0:26:19	時のうち、(1)の一番上の里道。
0:26:23	えっと動的変形特性のうち赤点線で示した動的変形特性になります。
0:26:29	こちらがせん断ひずみが大きい領域に合わせたモデルにさせた位置にモデルの曲線になります。
0:26:38	こちらの二つ目の
0:26:40	一次元オーケーと成功の地域で、
0:26:43	Ssの中で別途検討を行っております。
0:26:48	3.5。
0:26:50	参考資料 6-6 ページで 3.5 に解析結果を示しておりますけれども、
0:26:55	解析結果として、耐雷セグメント加速度分布、相対変位とせん断ひずみの分布というものを 7 ページ以降に示しております。
0:27:07	こちらご覧いただきますと、各指標ともに、
0:27:11	東北、
0:27:12	骨格の違いね。
0:27:14	大きな差異が生じていないと。
0:27:17	ということがこのグループメリットがあります。
0:27:21	よって、専任図面が小さい領域的には事業の文献 0×10 のマイナス 3 乗。
0:27:28	当然小さいとき、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:30	解析用物性値と今回設定、国プレイ設定した位置にモデル。
0:27:35	加味しているようなところで機器の影響というものは、実際は小さくて、
0:27:42	審査のちょっとFLIP向けるも全部自分の人生の看板関係今設定妥当であると。
0:27:49	こととしております。
0:27:51	その長くなりましたが、8番と44番の回答につきましては以上です。
0:27:58	はい。規制庁浮上ですと質疑に入る前にちょっと1点だけコメントする回答整理表においての地層記載ぶりなんですけども、8番においてのコメント内容は、試験で確認した値の評価機器。
0:28:16	変わるかを確認すること。
0:28:19	ある場合は、それまた成果説明って書いてあって、
0:28:25	この評価結果があるか確認することっていうふうな対応する文章が回答内容には要はと結果がありました、要はありやなしやちゅうのがあんまり記載なくて、かつ、今回の資料にもなんかようにはちょっと書いてなくて、
0:28:42	この辺ちゅうのは、ちょっとまずあの、回答の方針だけ書き方の方針だけかもしれないがちょっと具体的にあつたかどうかってのはちょっと今現時点で説明いただくとともに、今後ちょっと回答内容は、その辺ちょっと一対一で対応できるように、
0:28:58	回答いただけたらと思うんですが、ちょっと送金ご回答いただけますか。
0:29:03	はい、東北電力の橋本です。すいませんちょっと間接的な書き方になってしまっていて申し訳ございませんでした。
0:29:14	趣旨としては森移動以外については繰り返し3軸試験による試験データで解析出てくる。ひずみの範囲をカバーできているということをちょっと書きたかったのですがちょっと書き方として次の方に先に
0:29:32	ちょっと先走ってしまっただけとか結論を急いでしまっただけでその辺の記載がちょっと丁寧になってなかったところがありますので、
0:29:41	具体的にわかるようにですね、少しちょっと記載を検討したいと思います。
0:29:48	以上です。
0:29:57	規制庁の杉原です。8番のコメントさせていただいたわけですけども、
0:30:05	今の補足ですね、御説明いただいたように盛堂については、
0:30:12	試験。
0:30:13	で確認した歪いレベルを超えるものがあるという。
0:30:21	とりあえず御回答でした。まずですね、その事実がわかったっていうことは明確になったんですけど、それが実際にですねこの例えばこの参考資料の16の3ページですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:39	これ、例えば森度が一番上にでありますけれども、
0:30:43	これでどれぐらいの位置にまざるかっていうことを確認させていただきたいなと思いますけれども、
0:30:52	これもう1回回答されるということなんで、そこもあわせてですね表示をしていただきたいと思います。まずそれが一つ。
0:31:04	それから
0:31:07	これ
0:31:08	くどいようですけどこれ何回も言いますけれども、事業者さんのほうは
0:31:14	この種の図をよく5 実際、持ってこられるんですけれども、
0:31:20	東北さんの場合は実際に試験したひずみレベルのO. もですね、示されてるんですけれども、
0:31:31	金治局性を示されるのは、よろしいんですけれども、実際に試験で確認した値ってというのがこの範囲だということ
0:31:43	ちゃんとを認識していただきたいなと思ってるんですよね。ですから、いろいろな応答解析場の中でですね構成式設定するとですね、応答解析の結果として、
0:31:58	超えるところは出てくるっていうふうな状況になったらですね。
0:32:03	もう土質試験、
0:32:07	計算の前提となるですね試験。
0:32:10	の値を超えた領域についてはですね。
0:32:15	実際土質試験レベルで、
0:32:18	確認されていない値を使う。
0:32:22	使ってしまった。計算結果としてそうなった。
0:32:26	そういったときにこれは、
0:32:27	事象として確認していない。
0:32:31	理学として使ってるっていうことなんで。
0:32:34	それに対してどういうふうな対応するかということがですね、これは改めて考えていただかないといけないっていうことなんでですね。
0:32:44	事業者さんによっては
0:32:48	確認した結果として超えてない場合を多々あるんですけれども、
0:32:53	を超えた場合にどういうふうにするかっていうことについては、
0:32:57	いろいろ考えていただきたいっていう、対応策を持ってこられるっていうふうな場合によっては追加試験されてるのかもしれませんが、
0:33:09	あるんで、ここんところはですね、ちょっと我々も

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:17	ちょっと考えていかないといけないんで、そこんところをお願いしたいんで、今回の
0:33:26	またあのさ、
0:33:29	そういう修正されるよみたいなお話をいただいでるんですけども、
0:33:34	8番のコメント回答の後半のところについてはですね。
0:33:40	3軸圧縮試験等に
0:33:44	よって得られた応力ひずみ関係及び
0:33:48	せん断強度をもとに設定しましたと。
0:33:52	こう書かれてるんですけども、これ。
0:33:56	具体的にどういうふうにされてるのかっていうことがちょっとこの文章だけでは ですね、ちょっとわかりにくい。
0:34:06	ということなんで、ここんところもう少し詳細にですね、具体的なデータ、
0:34:14	例えば3軸試験ということであればですね、3軸試験結果を合わせてですね。
0:34:21	この
0:34:24	16-3。
0:34:26	の
0:34:27	森度に関するですね、G-Gが1ガンマの試験結果と、
0:34:35	3軸圧縮試験、これをどういうふう
0:34:39	結びつけて評価されたのか、それが妥当な
0:34:48	方法なのかということですね。
0:34:52	ちゃんとわかるような説明資料と説明をお願いしたい。
0:34:57	というふうに考えております。
0:34:59	いかがでしょうか。
0:35:03	はい、東北電力の橋本です。ちょっと記載のほうがり足りなくて申し訳ござい ません。まず1点目、
0:35:17	どうぞ。
0:35:19	おっしゃっていただいたのが、
0:35:26	すみませんとこあ、すみません。そうですね。はい、すみません。
0:35:32	実際にもとのひずみがどこまでいってるか、次回ちょっと整理してお答えしま すけども本店のほうで具体的な数値をされてましたでしょうか。
0:35:46	うん。
0:35:47	思います。
0:35:50	教頭国の予定です。
0:35:55	森の実際にものが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:59	この件ほどに発生するひずみレベルですけれども、三条の基礎地盤安定解析 峠と地震と解析やっておりますその時に書いて何%とかその程度であるとい うことは押さえております。
0:36:14	はい。
0:36:16	はい。あとすみません等々、
0:36:19	専務さんからいただいた規定とコミュニティと普通最後のコメントに対して補足 になるんですけれども、森の解析用物性値につきましては、
0:36:30	その説明省き隆起保管していますという御説明をさせていただいてまして。
0:36:36	都市圏やり方、他の方法等につきましては、参考に五、六日ページ目に、
0:36:43	等設置許可区分の審査会合資料抜粋させていただいております、
0:36:49	参考図 6-1 ページの図 1-1 の下を括弧していただきますと、
0:36:56	伴です。
0:36:58	3 軸圧縮試験から得られた立木経路というふうに減便するような予想曲線型。
0:37:05	を設定しましてそれを時には全部COM関係で、せん断ひずみ基準ウエキー 02\$ の関係。
0:37:14	もう補完するような形で設定をしております、
0:37:18	あと、
0:37:19	内容につきましては、資料②、添付資料になるんですけれども、
0:37:29	資料でいきますと5分の1の3。
0:37:33	資料②の
0:37:35	地盤の申請に係る基本方針の
0:37:43	8 ページになりますが、こちらに設置許可申請書の記載された解析用物性値
0:37:51	その他というところで書いておまして。うん一番メイン業務緑生値でございま す。これの動的認定特性
0:38:02	動せん断弾性係数のところにサービスを付けておまして、
0:38:08	それ、そのアスタリスクに対応するのが表の下側になりまして断然構成率が小 さい領域は実施機保管ということで、
0:38:17	乾式と。
0:38:18	一応こちらのほうに
0:38:20	添付資料として概要は記載させていただいております。
0:38:24	以上になります。
0:38:45	規制庁杉原です。御説明を概要は理解いたしました。
0:38:54	このときのいきさつって私はもう当然担当じゃなかったんですが、ちょっと存じ ませんけれども、
0:39:02	そもそもその能動的な

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:08	時間のあたらしいの。
0:39:12	いわゆる大ひずみ領域のところについては 3 軸試験、
0:39:17	等から設定できるっていうのは、
0:39:21	これはそういうことが確認されたんですか。
0:39:27	いかがでしょうか。
0:39:35	本店で回答できますでしょうか。
0:39:44	うん。
0:39:46	はい。
0:39:49	はい。
0:39:50	当クリニックの予定です。
0:39:55	せん断ひずみの大きい領域を 3 軸圧縮試験で保管している。
0:40:00	ことについて、
0:40:03	その妥当性というか、どういう確認しているのかというご質問だったと思うんですが、これちょっと整理して、別途回答させていただきたいと思います。
0:40:14	以上です。
0:40:16	じゃうと、すいません東北電力の橋本です先ほど言われましたもとなるデータともあわせて整理した形で次回説明させていただければと思います。以上です。はい、杉原です了解いたしました。
0:40:36	規制庁の名倉です。
0:40:39	おそらく地盤の安定性評価の中の審査でこれ確認していて、
0:40:45	ルールというか、多分説明の中に含まれていた内容だと思いますけど。
0:40:50	地盤安定性評価の観点からすると。
0:40:54	データがなくても、この設定でいくと、比較的保守的な結果を生むので。
0:41:00	だから、許容されたのかもしれないんですけども、
0:41:04	今回のこの設工認というところでは安定性の観点というよりも、あの地震応答という観点でこれを見ていくことになるので、許可でこれが認められているからこれそのまま使っているんだ。
0:41:20	ということに説明を終始させるのではなくて、
0:41:24	購入の中の評価結果への影響の観点から、しっかり説明をしていただく必要があるかなと考えております。
0:41:34	私から以上です。
0:41:38	はい、東北電力の橋本です。はい。今おっしゃっていただいたことも踏まえて整理したいと思います。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:52	規制庁フジワラです。私の方からも、さっき東北電力の本店さんのほうから回答があった一部で、要は、実際にひずみがどれくらいなんですかというようなものに対する回答で、
0:42:06	地盤応答解析をちょっと誤差が設置許可でやったやつの結果が幾らですというのは御回答だったんですけど、さっき名倉が言ったように私たち見てるの設置機器が設工認における
0:42:21	施設においてどれくらいの応答が出てるかちゅうのがシーティーアイいいことの一つでありますので、今現在経産省もすでに出てるやつもあろうかと思えますのでそういうのも踏まえて、その中にどれくらいの値出てんですかちゅうの。
0:42:36	なんか施設ごとにこう見させてもらうっていうのが一つ何かあるかなと思ったんですけどその点いかがでしょうか。
0:42:44	はい、東北電力の橋本です。この資料を変えたときにちょっと計算書出てないものも結構あったものですからちょっとすでにご提示してるデータということでちょっと設置許可の基礎地盤安定性の解析のこともお持ちいたしましたけれども
0:43:03	おっしゃっていただいたように計算書、提出しておりますので改めて整理してですね少し具体的な値がわかるようにしたいと思います。以上です。
0:43:18	規制庁浮上ですぐ遠田想定をよろしく願いますという私のほうからは44のコメントに關すると。
0:43:28	回答のまた書きのところ以降ですかね、要は一次元応答解析によって
0:43:35	大きな差異が生じないことを確認しましたっていう内容についてちょっと事実関係をちょっと確認したいと思いますので、三坑水量の16-5ページですかね。
0:43:49	ここの以降に3ページ。
0:43:53	幾らか続くところが損害等の説明なんですけども、ここでちょっと私が多分東北電力さんがやろうとしてらっしゃることは、フリップのモデル化において、
0:44:10	時パーが時0曲線ですかって言うのは今回の保管施設、
0:44:17	或いは保管し、しないような系統、これは参考の16-6でケース①とあるんですか、これを比較しても、今解散大した影響がないようは他支社等っていうのは基本的にあまり計算結果から見ても何かそんな大した影響がある場所じゃないと。
0:44:35	前かんとかそんなないとか、そういうことを言ってるんかしなると私は理解したんですね。
0:44:42	で、じゃあ、その内容について、本当にそうなのかっていうふうについて参考の16-6ですかっての解析の手法というのはフリップ食うの一次元応答解析を使

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ってやったのかなと思ったら、ここでいうと解析コードがシェークっていうふうに書かれて、
0:45:00	ちょっと私がちょっとこの説明が足りないと思ったのがええとFLIPフリップのその妥当性設定の妥当性を確認するために、シェークでもってと確認を地震応答の確認した、その中繋がりが非常に
0:45:16	見えにくいので、私は別のFLIPを使ってやったかな、もう朝なんか夏なくす理解は深まったんですけど、もし以降使って妥当性を確認するというのであれば、ちょっと解析手法の違いとかも踏まえて、
0:45:31	もするんでしたってどう論理構成をはっきりさせて
0:45:38	会議室のまとめに至る妥当っていうところですか、そこをちょっと明らかにしていただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。
0:45:47	はい東北電力の橋本です。
0:45:53	口頭でちょっと申しますとシェークを用いたのはフリップですと、
0:46:00	最初に申し上げた制約条件があるので、黒の線をの通りに入力できないということで、あとということと、あと比較対象にしていますのが、
0:46:20	液状化をしているところではないところの江藤森殿千葉時制度化まあ曲線の影響ということなので、
0:46:31	その全応力の
0:46:34	解析でも問題ないという判断で成功使ったんですがその辺の説明を確かにちょっと飛ばしてしまっていたので、当過程がわかるように少し記載を考えたいと思います。以上です。
0:46:51	うん、はい規制庁フジワラです。
0:46:55	そういうことですか。
0:46:58	今のお話だとちょっと私のイメージですと液状化してるところかしないところから踏まえでそういったすぐ応答がでかいものをひくくめてやってるもんだとちょっと思ってたので、そういった事実関係ですかね実際の今の
0:47:16	施設において液状化してるところかしないとはっきりさせた上で、その最大応答がどうかってところからここに今、最終的に結論付けられるっていうところはちょっと今みたいと思うんですが、そもそもまだちょっと同施設が液状化するかしらないかとかいうのがまだ
0:47:34	あまりちょっと明確なお答えをいただいていないと思いますので、それに関して何かもしかしたら結論はもうちょっと先へ、要は今代表性のところていろいろ液状化の話とかやっておりますし、或いは個別の計算書とかでも結構この辺でやってるかと思うので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:51	その辺もあわせてちょっといろいろ見た中で、総合的にちょっと見させていただきたいと思っております。私のほうからは以上です。
0:48:04	規制庁の名倉です。
0:48:06	まず明確にちょっとしていただきたいのは、FLIPっていうこの4文字を見ると、有効応力解析ってキーワードが自然に頭に浮かんでくるんですけど、今回のG/G0が関係の
0:48:24	近似の妥当性を確認するという目的において実施するFLIPの解析っていうのは、液状化のオプションはオフにしてるんじゃないですか。
0:48:40	電力の橋本です。
0:48:46	うん。
0:48:48	こっちでお話ししますか。
0:48:53	ここであってもよろしいでしょうか。
0:49:02	金額の予定ですかとさせていただいてもよろしいでしょうか。
0:49:11	すいません。答弁されてですねと。ちょっと音声は料理してなんですが、開校もう一度逃がしてよろしいでしょうか。当東北電力の本店さんの方からの御回答をお願いします。
0:49:28	はい。特に区分の予定です。ナギラさんからご質問いただいているんですけども、おっしゃる通りでして、
0:49:38	今回、転倒設定したのを比較させ、下側へと地下水以浅の里道になってまして、液状化を検討対象層ではない層の
0:49:50	モデル化についての検討となっております。
0:49:53	ねえ。引き抜か検討対象層である地下先進の物性については液晶パラメータ一の設定によって地場情報が関係変わってきますので、その液状化をしないの。
0:50:10	についての内内容ではなくって、定期消化しない地下水位以浅の井戸のモデル化について、
0:50:18	設定の
0:50:19	内容となっております。
0:50:21	以上です。
0:50:28	少し、明確な答えではなかったのによくわからないところはあるんですけど、私が言いたかったのは、と解析
0:50:39	んで。
0:50:41	二つの解析の結果を比較してその妥当性はある妥当性を検討するといったときに、その解析の使用が日妥当性を検証するための比較として解析条件が適切かっていうところをちゃんと説明をしなくちゃいけないくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:00	そこら辺の説明をもうちょっと充実させていただけますか。
0:51:06	そうしないと液状化の話と、何かこう、
0:51:10	今液状化しないようなドアの土質というか、構造地点の物性を使っているということ。
0:51:21	あとは液状化のし、するような、そうではないということで、液状化のフラグは西多摩長きそのような、ちょっと説明のように理解したんですけど。
0:51:39	いずれにしても、
0:51:42	比較の目的が何でそれにみあった解析の仕様かどうかというところでもう少し説明を充実させていただきたいと思います。
0:51:54	はい、東北電力の橋本です。先ほどの御指摘ともちょっと関係すると思うんですが
0:52:01	解析
0:52:03	等の目的、それから、
0:52:06	なぜこの解析手法でやっているかでまたなんでそれでいいのかっていうところをちょっと飛ばしてしまっていたと思いますので、その辺の記載を
0:52:19	充実させて次回説明させていただきたいと思います。以上です。
0:52:30	規制庁の三浦です。
0:52:32	すみませんちょっと私のほうも幾つか確認をさせてください。
0:52:37	まず表 3-1 の検討ケースという部分で、
0:52:42	計装盤に関しては解析物性自動に残れG0g/γ関係の話だと思うんですが、
0:52:52	すみません参考 16 の 6 ページですね。
0:52:57	6 ページです。
0:53:01	で、表 3-1 でこの部分で、
0:53:04	出戸ケース 1 っていうのは、ここに記載されてるように、
0:53:08	図 2-1 における黒線の部分のG0 時た地場G0-γ曲線使ってるわけですね。
0:53:19	解析ケース 2、ケース 2 っていうのは赤線のHDモデルのG/G0-γ曲線使ってる、このとき、
0:53:28	Hγ曲線と定値ガンマ曲線に関してはこれもやっぱり
0:53:34	ケース 1 は黒線でケースには赤線でやられてるっていう理解でよろしいですか。
0:53:43	東北電力の橋本です。Hγ曲線についてもケース 1 は、黒線係数には、赤点線になっていますと、本店確認をお願いします。
0:54:06	遠くに含まれてですね、認識です。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:12	規制庁の三浦です。時バーG0 曲線で見れば、にかけては 10 のマイナス 3 乗、こっから先の部分っていうのは、38 件の試験等、あとHPをあわせてきているので、全く同じ
0:54:29	曲線だっという理解でよろしいですね。それではその領域で見ればAh 曲線の部分の違いだけ、
0:54:38	ですという理解でよろしいですね。
0:54:43	東北電力の橋本です。そのひずみの領域だけで言うとそういうことになります。以上です。規制庁の三浦です。Ssの応答で次元のSHAKEでやってるんですけど。
0:54:57	これの最大ひずみレベルを見ると、4 掛けた 10 のマイナス 3 乗とか 5 掛けた 10 のマイナス 3 乗レベルまでひずみが進んでますよね。そうすると、その間のプロセスの低ひずみ領域での
0:55:13	時バーG0 曲線の影響というのはほとんど出てこないと思うので、
0:55:19	結果としてはうまくは当然の結果、
0:55:23	が出てきてるだけかなっていう気がするんですかその辺どうお考えでしょうか。
0:55:31	東北電力の橋本です。
0:55:35	その地盤の非線形性を
0:55:38	見れるコードでやるべきではないかというような趣旨でしょうか。
0:55:46	規制庁の梅田です。今この結果が時せん断ひずみ領域が小さい場合の設定の影響は小さくてクリープにおける時パージする岩盤の設定が妥当であるという結論を導くにはですね。
0:56:00	この入力レベルなんかを考えてくると、これは、
0:56:04	当たり前っていうか、
0:56:06	先ほどもうひずみ領域を考えると、このレベルまで応答書いちゃってますんで。
0:56:12	前から出てくる結果こんな差異が出てくるわけもないので、ちょっと検討の何とかいい等々、
0:56:20	を含めてちょっと教えていただけますか。
0:56:31	排風設計
0:56:42	遠くに本店側です血糖回答させていただいてもよろしいでしょうか。
0:56:48	ちょっと待ってください。規制庁上だけでちょっと今し方ちょっと島根のほうのヒアリングだったんで用いて、申し訳なかったんですけども、いわゆる私もこれずっと昔からやってますけども、いわゆるですねそう実際に
0:57:03	二つは門戸凍ったときに壁が二つあって、確かに。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:09	地盤のとか、地中構造物の価値労働圧を求めるための変位を求めるためには、この領域でフィッティングさせると、割と
0:57:18	合理的な設計ができるっていうのは理解してます。ただこれを今三浦が言ったようにですね説明する上ではですね、まずここ性区っていうものが一つあって、
0:57:30	等価線形ですねで等価線形同士で比較してもそれはある程度ひずみの領域を合ってくるという、あるところに試験法に対処しようとするのが等価線形化法の方法論ですから、あるところに収束してきますそうするとある程度ひずみなり得るっていうことから考えれば、原理的に
0:57:50	大体同じようなひずみになるっていうのは、
0:57:52	理解できるんですけどそれだと。
0:57:54	実際に有効応力という観点で考えており、等価線形の場合はひずみをで復旧できるけどもせん断応力が小さいとか、いろんな特性特性があるわけですけども。
0:58:06	実際にはこれ有効応力解析では林道ウエキ式を使うとしてるんで、それで計算した上で構成区と比較してどうなるのかというのは一つ考察の仕方としてあるんじゃないかなと思います。
0:58:19	それでそれが、
0:58:22	それからどこにあるかっていうと、基本的には地震記録にもないわけだから、設計として、
0:58:29	何に対して保守的かっていう問題が出てくるんですけども、それはちょっと置いといて、
0:58:34	これを設計としてどう
0:58:37	ものがどういうところまで不確かさオフを考慮すべきかっていうのを考えていただければいいかなと思いますんでもう1個。
0:58:44	13か16ページの16-3ページの図の2-1の両括弧絵を見ていただくと一番上ですね、これは今地盤の非線形の地盤のですね、平易
0:59:00	ひずみを着目した観点でやってるんで地盤応答解析とか地方と地中構造物の設計ではこれでいいかと。
0:59:08	こういうことになると思うんですがただ
0:59:11	中にはですね機器を収納しているものもあって、
0:59:15	いわゆる機器への影響というふうになきゃいけないものも幾つか多分あると思うんですよ。だからさっき言った保守性に対して補正か。そう。
0:59:23	単なる地中構造物の支持活字機能を保持できればいいという観点だけなのか、それともSクラスの施設への影響も含めて、いわゆるFRSですね、の観点

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	からも考えなきゃいけないのかで変わってくるわけで、何を言いたいかっていうと、
0:59:41	両括弧A-G/G0- 曲線で赤い破線になってるところと実線のところですね、等価線形で考えている。
0:59:49	そことの乖離がありますんで、同センスのある程度ですね。
0:59:57	計算していくフローひずみのレベルで変わっていくんですが、等価線形はもう全部
1:00:01	時刻で継続地震の継続、継続時間で全部一定値です。
1:00:07	ただ、
1:00:09	設計解析はそういうわけではなくて、時々刻々変わっていくので。
1:00:13	仮に
1:00:14	継続時間中、
1:00:18	加速度が大きくなりうることがありますというのはよく等価線形でやる場合は非常に
1:00:25	加速度が小さくなるけども、短周期成分ですよ。が係
1:00:31	過小評価されるけれども、うん。
1:00:33	逐次せんけど場合はかなり不変は大きめに出てくるといった現象も出てきますので、いわゆる
1:00:42	確認していただきたいのは、この今青破線で見ている領域だけではなくて、他のところも領域分けてですね、HTSからなかなか合わないです。
1:00:55	下手すると、どっかに合わせようとする逆ですね。
1:00:59	右のほうの安全側に配慮している減衰が狂ったか側線が摘発が縦積み上がったこともあります。これはヒアリングで別のケースで本当はそういうことを補正するために修正あろうとかいろいろあるし、
1:01:14	判別は礫もあるんですけど、だから日FLIPで使えるのは今HPだけなので、それはいたし方ないと思ってます。
1:01:24	ただ、そういった観点で時HPである程度どここのところところですね、必要に応じたフィッティングしたときにどのような状態があって、実際に
1:01:35	これから設計しようとしているものの設計されようとしているものに対して、不安全にならないような配慮がされてるっていうことが我々にわかるようにしていただきたいというのが私のほうをお指摘です。お願いします。
1:01:55	規制庁のところですもん。今言ったようなことがちょっと
1:01:59	わかるように、ちょっと説明を提示いただきたい。
1:02:03	と考えていますが、いかがでしょうか。
1:02:08	はい、東北電力の橋本です。まず政府で提示した理由といたしますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:17	言葉で最大の発生ひずみのレベルを見て、そっちに合わせたという話したんですけどそれを端的に抵当定量的にあらわすものとして、実際そのレベル。
1:02:33	そのSsで応答したときにそのレベルであってくださったということはある意味簡単にお見せできるものとしてまず成育のものをお見せしたということが実態です。
1:02:45	あと
1:02:46	次におっしゃっていただいた、例えば機器等への応答という観点で見ると、塑性FLIPを使うのか或いは全応力解析でやるべきかというところも関係してくると思いますんでそこは
1:03:03	上に何かを指示しているかどうかという、その構造物ごとの特性によってもそこはちょっと考えなければいけないところだなというふうに思いますんで、ただ、こちらの地盤の支持性能の資料の中ではそういったことも踏まえて、基本的な方針というものを示さなければいけないと思いますので、
1:03:24	なんていいますか、どういった場合にFLIPを使ってその場合に、こういう設定をするからいいんだという市なりを含めて、
1:03:35	例えば、その妥当性を
1:03:38	説明性を高めるような
1:03:43	資料が必要だということかと受けとめましたので、その辺、
1:03:49	そうですね。基本的な方針については地盤の支持性能の中で書いて、
1:03:56	なおかつ残すというか
1:03:58	それぞれの構造物でしゃべる説明すべきこともあるかと思いますがその辺、少し整理して回答させていただければと。
1:05:36	はい。
1:05:38	東北電力の橋本です。先ほどちょっと言いましたように層としての、何を言いたいか、整備した上で、それが評価にどういうふうにつなぐ解析評価にどういうふうに繋がっていくかっていうのも整理した上で、
1:05:55	少し資料の書き方を考えたいと思います。以上です。
1:06:05	規制庁杉原です。今お答えいただいたことでよろしいんですけども、
1:06:11	これ東北さあん。
1:06:15	の方からはですね参考資料という形でこういう項目でいただいているんですけども、回答ですね。
1:06:23	この枠の中で答えていただかなくても構わないかと思うんで。
1:06:29	今の趣旨に沿うような形でですね、考えていただければと思います。以上です。
1:06:37	はい、東北電力の橋本です。はい、了解いたしました。
1:06:47	ちょっと確認だけなんですけど、16-4 ページで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:52	6Bもですね、両括弧Dの改良地盤で判例見ると、
1:06:59	1/G0 で地下水以深と以浅と資料ですけど。
1:07:07	いわゆる地下水で地場自動化も曲線を分けたというのは、
1:07:12	何か理由があるんですけど、見る限りはほとんど全く変わってない気がするんですけど。
1:07:17	これは、
1:07:19	ちょっとどういうことか全部室こういう扱いにしていけるか、
1:07:26	この辺の考え方だけちょっと教えていただければと思います。
1:07:30	本店お願いできますか。
1:07:34	はい。
1:07:36	そうです。
1:07:37	この地盤につきます系統地下先進性普通局されますけれども、鮮新統以浅ではなく、人員 05、あと単位体積重量が変わりますので、
1:07:48	次に 05 って言うてそのことによって曲線が多少変わるので、この記載をしております。
1:07:56	以上です。
1:07:59	規制庁、
1:08:03	はい規制庁江崎です。いわゆるVs自身が設置かつ以上です。そう。
1:08:10	密度が変わってくるんで。
1:08:12	そうすぐ関係性で痕跡は辺りが変わってきているというだけにしか過ぎないということで、実際には
1:08:20	実力が一緒であれば一緒になるってことです。
1:08:25	はい、いいたいのは、二つに分けているんですよね、基本的には、
1:08:34	ある程度ディーゼルで正規化してるから操作手前でないかなと思ってたんですけども、サイトから見て、
1:08:42	基本的に岩盤も含めて全部こういうふうな形で分けて考えてるっていうことであればそれでそれで別にいいんですけども東京電力の考え方が東北電力の設計の考え方だけでは、
1:08:56	普通は何かVs通話分けると地盤イチゼロがいいとか地下もあります。
1:09:01	分けないところが差が大きく生活することで出てこないの、
1:09:07	しないことが多いんですけど。
1:09:09	特にそこには特殊な考え方はないという
1:09:13	地下水
1:09:15	その上か下かで全部分けているという考え方で整理してるってことですか。
1:09:23	はい、系統国の予定です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:25	伊藤エサキさんがおっしゃる通りで天体単位体積重量変えているので、その点で多少
1:09:33	結構ことによるだけ。
1:09:36	ちょっと事務局変わるので、それを反映している形になります。
1:09:41	セメント改良とかD級岩盤につきましては、別途地下水新鮮共通性のあるもので曲線を一つとして設定しております。
1:09:50	以上です。
1:10:15	はい。規制庁フジワラです。次のコメントの回答をお願いします。
1:10:24	僕、
1:10:26	のところです。
1:10:30	うん。
1:10:30	志賀①、
1:10:33	2 ページにコメントNo.9 について御回答させていただきます。
1:10:39	このため、補給としては新規に施行者改良地盤について、品質管理確認して物性値を説明することをコメントいただいております。
1:10:49	こちら回答といたしましては、参考資料 8 に載せておりますけれども、品質確認についての建築センターの指針を参考に施工する適用することを記載しております。
1:11:02	それについてはすべての構造物で確認することとしておりまして、
1:11:07	強度については、審議ベント含め役員する膨張点について確認することということを記載しております。
1:11:15	誤差についてはPS検層より強度については一軸圧縮強度と引張試験により確認するということを記載しております。
1:11:24	なお、新規施工の改良地盤につきましては現在低下特性がありましたので、整理簿ご説明させていただきたいと思っておりますので、
1:11:35	こちらの回答内容につきましては参考資料の 8 のほうに
1:11:40	期待をしている。
1:11:42	あと未了と記載している形になります。
1:11:45	具体的な取り組み数でいきますと、参考資料
1:11:49	8-11 ページ。
1:11:53	参考資料 8 が 1 弁回路における遅くなりますけれども、こちらの 3 ポツ自分変えるというもので品質確認方針以降向けの回答させて、その後の詳細を記載しております。
1:12:09	9 番の回答につきましては以上です。
1:12:15	規制庁の江崎です。8-14 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:18	読んでてちょっとたんですけど。
1:12:21	その前の 13 ページの下から 2 行目のところで、いわゆる
1:12:26	本校は高圧輻射で建築センター℃を適用します。
1:12:33	実際に
1:12:36	14 ページの 3-3 ですよね、施設確認試験で、
1:12:40	実際に試験された。
1:12:43	不施工数量に応じて治験知見量をどう考えるかっていうと、
1:12:48	今の分岐確率があるんで、建築センター指針。
1:12:52	次に、
1:12:52	のっとして、
1:12:54	サンプリングしております。
1:12:57	こととして 4 とか、
1:12:59	ただ何かこう、
1:13:02	ある程度
1:13:04	理解はしてるんですけど、目安を満足するように応じてって、表に示す必要狭 窄可処分目安を満足するように、表にたくさんられちゃったんで。
1:13:14	使用前検査時の
1:13:16	こういうのが何か確認したんだよって言われませんか。
1:13:21	はい、東北電力の橋本です。14 ページの記載はこれらの指針それぞれも戸建 厳しい満足するよという趣旨で書こうと思ったんですが、帰ってちょっとわ かりにくい。
1:13:35	なってしまうようですので少し少しじゃない。はっきり書くように、少し改 めたいと思います。
1:13:51	規制庁フジワラです。私のほうからちょっとあの点だけなんですけども、この改 良地盤の品質ちゅうものに関しましては、何か設置許可ああですかね。そん時 の地震津波側の審査会合において、
1:14:08	なんかいろいろ品質について議論があったようにちょっと議事録なんかそう書 きまして、
1:14:14	要は、6 とかでそういったのの中に書いてあるような確か話を聞いてますので、
1:14:21	しかも、そういった点 6 内容っていうのは今年設工認の
1:14:26	基本設計方針にバチッとなんか書いた上で、あとそれが要は会議の添付資料 ですね、補足添付資料とかでも多分そういった舞台が出てきて、最終的にここ で今回説明あった補足とかで出てくるような話はそういうふうな何か流れがあ るのかなとちょっと今思っておりましたので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:45	実際そうなっていることはちょっと今よく見えませんので、ちょっとその辺今後ですね
1:14:51	今セット設置期間のときにどういうふうな議論があって、その改良を重視した中でそういった方針を設工認の資料の体系の中でどういうふうに取り込んだっていうのはちょっと今後整理いただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。
1:15:15	はい東北電力の橋本です。
1:15:20	設置許可の時の
1:15:23	議論は主に防潮っていう基礎地盤の一部として、重要な
1:15:32	位置を占めるということで認識しておりますので、
1:15:39	その辺の議論の経緯といいますかと。
1:15:45	その支持地盤としての役割を有するというは少し書かせていただいたんですが、
1:15:52	そうですね。
1:16:00	一つが設置許可での議論を踏まえてなぜこの改良地盤、
1:16:07	地盤改良対応中注視していいですか大切な
1:16:12	重要な物性値として品質確認をしてかなきゃいけないかというその位置付けをわかりやすく記載するというようなことで考えたいと思いますが、いかがでしょうか。
1:16:29	規制庁フジワラですねと、私が申し上げているのは設置許可で約束したことはちゃんと設工認でやりましょうというのがまず第1であって、そんなに議論なったことは先ほど申し上げた内容であれば、それはそういうふうに整理いただければ私はそういう事実をまたそれ
1:16:45	ちょっと確認していきたいと思っておりますので、
1:16:48	ちょっとですが、私が気にしているのがですね、女川の恒設工認を始める際に、設置許可からの引き継ぎ事項っていうのをリストオンしていただきましたよね。それで今私が言った内容って入ってないはずなんですよね。
1:17:06	じゃあ気になるのが、じゃあ他にもこれ、たくさんの中であるんじゃないかっていうのは疑問があるんですね。で、じゃあ私がそれを探るとしてはすべての審査会合の議事録をチェックして、或いはまとめ資料全部チェックしてリストアップしてください。これは私は当然やろうと思いますが、
1:17:23	それぞれの事業者さんとしてきちっと、その辺ちょっと見ていただいて、設工認で何を設置許可で約束した公の場で公開されている資料で約束したことをきちっと設工認で反映させられてる。
1:17:36	ていうのをちゃんと明らかにしていただきたいと思っております別紙の許可からの引き継ぎ事項、事項のリストに上げずとも、何かコメント等、この回答整理表と

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	かでも整理いただいた上で、ちゃんとやるとかですね、そういう取り組みをやっていたきたいと思うんですよじゃないと。
1:17:52	私が認可の間際になって発見して、これまでやってないのですね、いような事態にならないようにちょっとあらかじめちょっとそういった取り組みをやっていたきたいという話ですけど、この件はいかがでしょうか。
1:18:07	はい、東北電力の橋本です。当然設置許可での約束事項については当網羅的に記載するように努めていくところでこの地盤改良体の品質確認方針を明らかにする。
1:18:25	ということが公認段階で詳細に説明するということがまさにちょっと約束事項だったかと思うんですが、
1:18:36	それが設置許可で、
1:18:40	納税なってます線源同日とかそういうことを明記しろということをおっしゃってるのではなくて、
1:18:49	そういうリスク等ではなくてですか。すみません。
1:18:55	規制庁フジワラですよ、ほかの世界です。私は地下に携わってない人間が設工認において確認をするにあたって、そういったやつ、あらかじめ準備して網羅していただけたら、今後の
1:19:11	次がやりやすいやつそれだけでしたので、設置許可のことは反映させるのはこれ当たり前の話ですんで、ベントする今更求めるつもりはないです。私がやってこれからやるならもう抜け漏れがない方がそれだけなんでは御理解いただけたらと思います。
1:19:27	はい、東北電力の橋本です。そのように例えば途中の設置許可のときの議論の中で我々のまとめ資料とかに公認段階でこういうことをしますというものを盛り込んだものもございましてそういったものを改めて出ないように
1:19:47	御説明していきたいと思います。以上です。
1:19:55	規制庁の名倉です。
1:19:58	フジワラさんがまず最初に言っていた、6に記載した内容なんですかという話、これは確かMMRか地盤改良かどっちか忘れたけど、
1:20:11	全力で記載されたような共同確保するようにちゃんと維持管理をしますと、
1:20:19	という確か文言が入ったのかなと思いますので、それを、6に書いているということであれば、公認申請上の基本設計方針に入っていってもおかしくないだろうと、それが入ってるか入ってないか。
1:20:37	で入ってないとしたらそれはじゃあ添付書類の中の方針小地盤の支持性能の方針書に入ってるべきだと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:46	そうすると、そこで何らかの記載があって、それについての具体的な維持管理の内容として、補足説明資料にしっかり説明大学入っていてもおかしくない。
1:20:58	そういうたてつけ上の約束事に対してどういうふう to それを守って申請をしてきているのか、もしくは申請後の説明をしているのか、そこをよく考えてくださいねというのがフジワラ君の柱 3 のフジワラさんの
1:21:15	この指摘の趣旨です。だから宿題事項よりもっと重要なものとして申請書に書いたことに対して説明はしっかりやってください。
1:21:26	今のところその説明が十分だとは言えませんが、それぞれしてしまうと、こういうことが言いたかったということで、
1:21:36	はい、東北電力の橋本です。了解いたしまして実際の説明だけでなく、この文書に記載してあるべきかも改めて確認して整理したいと思います。以上です。
1:22:00	はい、規制庁フジワラですと引き続き次のコメント回答お願いします。
1:22:10	入っていると特に大きくする等、
1:22:14	ちなみに資料の 6 ページ
1:22:17	No.10 番になります。
1:22:20	こちら側に回るの解析用物性値について設定根拠妥当性を説明することとしていただいておりますが、こちらにつきましては、3 ページに同じく 3 ページの一番 3 ページの 27 番、今年、
1:22:35	これについても、
1:22:38	重複する内容かと思しますので、あわせて回答させていただいてよろしいでしょうか。
1:22:44	はい。規制庁フジワラですとまとめてお願いします。
1:22:49	はい、ありがとうございます東北電力です。
1:22:53	地盤の天端及び頑張るっていうメンバーの解析用物性値の妥当性を説明することで、ページ 27 番が研究のせん断強度について平成設置し、変更許可に記載されてる物性値として定量的な設定根拠を説明すること。
1:23:10	ということでMRの解析用物性値の妥当性についてのコメントをいただいていると認識しております。こちらについての会議等ですけれども、
1:23:21	二つ。
1:23:22	設計根拠の妥当性というの 10 番のほうで回答させていただいております、そのうち設定の根拠に 17 番の検討で記載させていただいております 2 番の回答としては、ONRのせん断強度についての
1:23:40	コンクリート標準示方書のコンクリートもう少し参照しており、
1:23:44	コンクリート見守って特別抗告 2 つに分けて曲げ主体ではなく、自分に線源宣言の抵抗する形状の系統でありまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:54	次にある形状であることから、
1:23:57	コンクリートの基礎を適用することがどうということであるというような、ここに記載しております。こちらの参考の参考資料 18 に記載しております。
1:24:08	続きまして、27 番の開口ですけれども、
1:24:12	うちの部分をちょっと耳のせん断強度についての定量的な設定根拠ということで、
1:24:18	それに対する回答する位置にコンクリートの 1 面せん断試験を実施している手順せん断強度を求めておりまして、それがずっと一軸圧縮強度試験による圧縮強度部分。
1:24:31	もちろん、
1:24:32	そういうことを各部署で記載しております。
1:24:36	こちらも参考資料 18 に記載しております詳細に御説明させていただきますので、ちょっと資料の 3 の参考 18 をいたします。
1:24:52	先ほどの地番説明させていただいても、心証か。
1:24:57	はい、説明をお願いします。
1:25:01	はい。
1:25:03	特に結構で説明させていただきます参考資料の 8 がMMRでペンネーム強度について示しております。こちらについては、みんなインプルーブ線表については別途文献。
1:25:17	及び室内試験に基づいて圧縮強度の
1:25:20	1 として設定していますので、その妥当性について説明するものです。
1:25:25	日本通運、
1:25:27	参考 8-1 ページ、2 ポツ目に省けに起きた適用性ということで、
1:25:32	駄目コンクリートリング記載と、あと先ほどコミュニティの時回答として記載してお願いをこちらに記載しております。
1:25:42	18-2 ページからが質問試験がないと思ひまして、こちらがコメントNo.17 番。
1:25:49	はい。
1:25:50	本当に対応性によります、
1:25:53	につきましては、当女川原子力発電所の工事で使用するコンクリート材料を用いて、1 回圧縮強度試験位置の試験実施しておりまして、その圧縮強度及びせん断けれども収穫しております。
1:26:07	3.1 にコンクリート部さん。
1:26:10	1 国民との関係ということで、表 3 のチームの会合示しておりますけれども、この範囲につきましては、防潮っての
1:26:18	義務教育として用います。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:21	今回試験を行っております。
1:26:25	3点。
1:26:27	実際、
1:26:28	人をサポートしております。
1:26:32	そこを継続すると100×100×100ミリの立方体としております。
1:26:37	財源順調に実施しております。
1:26:41	1月の3ページに三.三一面せん断試験方法として規定つきの概要を記載しております。
1:26:49	今回、一、二千で行うに当たりまして、新規の能力を持っておりますので、
1:26:57	供試体を頼みにセットして圧縮効果決定。
1:27:04	そのターゲット破壊事務荷重からどうぞ。
1:27:09	数学的に水中抗力とせん断応力には分けるというやり方を今回採用しております。
1:27:18	参考の8-3. 試験結果ということで、
1:27:23	今回試験ちょっとせん断面の方の金利15°と30分として各
1:27:31	それぞれの構造物供試体計12項の試験を行っておりましてその結果一覧を示しております。
1:27:38	その結果が予定表3の人に一覧として示しておりまして、
1:27:45	示しておりますので、8-5km
1:27:49	から圧縮強度センター3.5圧縮強度と剪断強度比ということで、
1:27:56	まとめております。
1:27:58	まず、人材、3.6日ということで純せん断強度ということで、
1:28:03	基準より、
1:28:06	ただ、
1:28:07	それと試験から得と対0を算出しております。
1:28:13	4年につきましては、むしろ算出されまして、
1:28:16	資金の平均値からご答弁間ゼロと試験が平均最低値をとるように設定したゼロの白井。
1:28:24	3としまして、
1:28:26	あと平均値。
1:28:28	から求めた01と9.37と最低値から求めた。
1:28:33	安全は発展期、例えばいますんで、こちら、
1:28:38	あと、一軸圧縮強度との比を取った後、
1:28:43	18ページ。
1:28:45	下のほうの括弧書きで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:46	圧縮強度と選挙費というところに示しております。
1:28:52	これ、被告すら敷地につきましては、28日強度と。
1:28:56	あとまして、こちらの平均値が35.32となります。
1:29:02	東京都9.37によると、
1:29:05	あと最適参考として最低値がもっともとせん断共同立ってん位置によって、
1:29:10	目標とりますと、
1:29:13	そういったものが表3-4に示しております、
1:29:16	建築関係の系統圧縮強度との比が0.65ということで、まず今日の陳情、
1:29:24	あることが確認できております。
1:29:27	また、最低値から求めたものであれば、
1:29:31	避難閉店試算でありまして、確か陳情ということを確認できております。
1:29:36	説明になります。
1:29:42	規制庁浮上ですと説明のほうありがとうございますとすると質疑に入る前にまたちょっとコメント内容等コメント等、
1:29:53	回答が27番目のやつですか。ちょっとずれてるところがあって、こちらからのコメントの趣旨は、設置許可変更設置変更許可に記載させて物性値別なんかはなかなか特定はしたいんですよそれを
1:30:08	ちょっと根拠を示してっていう話なんですけど、回答内容がちょっと突然何回1面せん断試験を実施して、せん断強度というのがもう一つに絞られてしまっているんで、そうなんかの回答の内容についてちょっともうちょっと工夫をいただいて、
1:30:23	要は実績があまりないようなものについてこれが該当します。それに関してはこれこれっていうふうなそういった回答今後ちょっといただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。
1:30:37	はい、東北電力の橋本です。すいませんこれもちょっと前提を飛ばしてしまって、議会最後の方のみ書いてしまっていますので他の文献に十分信頼性があるそれを適用するものについての記載も
1:30:55	ちゃんと書くようにしたいと思います。以上です。
1:31:01	はい。規制庁扶助ドレライト質疑のほうにちょっと入りましてちょっと私の方から等がありまして、これですね。
1:31:11	まずNo.10のほうの数MMRのせん断強度、
1:31:18	コメントナンバーの10年ですね等で、
1:31:21	このダムコンクリートのやつでやりますで実際に今回
1:31:27	女川の材料を使って試験して設定しましたと。そういうふうな流れが基本的には今回の御説明内容かと思っておりますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:37	確かに試験やってその結果がある程度
1:31:42	それから、もっと何かそう設定はいいねという話になろうかと思うんですけどです ねちょっと1点ちょっと今後、計算書を示していただく際にですね、ちょっとこの 件に絡んで重点的に説明いただきたいのが、例えば
1:31:58	こういったものでせん断試験っていうと正方形の構造物あんま物体であってそれ に対するせん断強度は確かにこうだろうというのは理解しますんで、一方で 女川のイヤー何とかMMRか或いは
1:32:13	置換コンクリートなりなんですけども、そういった家庭用品として結構縦長或い は横に長いようなもので中身を上げるとか、なんか出そうな
1:32:26	物体が何らかあると思うんですね、そういったものに対してちょっと応力状態を きちっと出して説明いただいた上で、要はそういった
1:32:36	ですから、こういったダムで用いるような挙動を示すからこそ、こういったせん 断強度が適用できるという、そういうふうな説明今後の計算書説明時ですねや っていただけたらと思うんですが、いかがでしょうか。
1:32:52	はい東北電力の橋本です。今おっしゃっていただいたように
1:32:58	御説明に応力状態を見せる必要がございますので各施設の計算書の説明 のときに、説明させていただければと思います。以上です。
1:33:12	はい。規制庁フジワラですと、それは今後説明いただきたいと思っております で、もう1点ちょっと今回の資料に関して参考の18-2のほうですかね、そ こについてちょっと
1:33:25	補足になるのかちょっとよくわからないんですけど。
1:33:27	そもそも今回の試験に使用したコンクリートというのが配合として32トンを使う というふうに今なっておりますので、
1:33:40	ml程度で無菌コンクリートになってもうちょっと何かちっちゃい、設計基準挙動 のような気もしますし。或いは
1:33:50	今日の資料で言うと丸2の資料の中で、適切な意味もあるっていうのが15.6 とか、ちょっと大分低いものがあったかと思うんですね、そういった低いやつで もちょっと近いもんですよちゅう何らかのこう説明がちょっとロジック欲しい なと思うんですが、
1:34:08	いかがでしょうか。
1:34:12	はい、東北電力の橋本です。おっしゃるように代表的な会合で試験をしており まして配合が変わったときにそれを適用できるという説明について、ちょっと検 討したいと思いますが、
1:34:27	本店の方向何か補足ありましたらお願いします。
1:34:37	今回の件なんですけど、それが無い様との認識です。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:43	はい、わかりました。すいません。
1:34:52	規制庁の三浦です。ちょっと説明のロジック食うんなんですけど。
1:34:59	これ基本的にダムコンクリート編を使ってそれも5分の1乗と先ほど書いてあるし、自分たちでも試験してみても、5分の1以上とれてるから、まずせん断強度っていうのは5分の1、一般部では取れるんだと。
1:35:17	その次のちょっと
1:35:20	参考18-1ページで、
1:35:23	真ん中ぐらいに書いてあるんでね、これ水辺内数面のせん断強度の話が出てくるんですよ。
1:35:31	今回まず前提として5分の1以上のせん断強度が取れるんですよ。で、置換コンクリートより背面補強工を行うときには必ず水平内数面が出てくるので、それは丁寧なうち付処理だから、目荒らし等を含めてそういう管理をするので。
1:35:51	この項目、今ここで書かれてる赤線の項目が適用できるので、5分の1以上と設定しましたっていうロジックで物を通すの話を進めたほうがいいと思うんですがいかがでしょうか。
1:36:06	はい、東北電力の橋本です。おっしゃる通り打ち継ぎ目というところは当然丁寧な処理をしてやるということではちょっとなってますか、前提条件、前提としてはあったんですけども
1:36:21	そういったことを記載しておりますので、そういったこともわかるような記載に改めたいと思います。以上です。
1:36:29	規制庁目指すとにかく最初に、試験とかそういうもので一般部のせん断強度ってこう取れるんです。今回施工してるゆく上で非常にたっぱもあるし、うち水平ブツブツができてくるんだけどその部分に関しては、
1:36:44	ダムの項目に従ってきちとした沸石処理をするんで、トータルとして5分の1を設定しても大丈夫だっていう話の順序で物を進めたほうがいいと思いますんで、そういう説明書に書いてください。
1:37:04	はい、東北電力の橋本です。了解いたしました。
1:37:18	はい。規制庁フジワラです。引き続き、次のコメント回答をお願いします。
1:37:25	はい、東部区民のこの4点です。続きまして資料①番の3ページになります。
1:37:34	3ページのほうコメントNo.25年度です。
1:37:37	このたび15番の事業は、ここに鋼管ぐにこの値に給電盤兼務で置換することについて質問形式わかるように設備すること。
1:37:48	当庫見ていただいておりますが、こちらの回答としましては、
1:37:52	コンビニの方は新一級岩盤上部位置とし、公開のちょっとCAQ番号を確認する置換することという気持ち分岐させていただいております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:04	この詳細につきましては航空構造物計算書の説明の際に、詳細に御説明させていただきます。
1:38:12	資料への反映につきましては、資料③の混乱、16 ページオレンジご説明させていただきます。
1:38:26	資料事務の③番、26 ページ。
1:38:31	3.1-21。
1:38:34	通勤しております(9)ですがそちらにアスタリスク未満気持ちおっしゃりまして、こちらの両方
1:38:44	修正を行っております。
1:38:52	前回に好感度以降本シール給電面ではある意味丸 2 日間という面だけだったんですけれども、そちらのちょっと詳細に記載事項等、修正しております。説明以上になります。
1:39:09	規制庁のです。
1:39:14	そして、置換する護るで置換するところっていうのは、これはもう交換後防潮平均の一部になるんですかそれとも地盤というふうな位置付けになるのでしょうかあんのか、回答で構造の詳細は計算書の、
1:39:29	説明の際に説明しますけど、書いてあるんですけどこれも評価対象部位にしてるんですか。
1:39:41	傍聴平気本店側回答可能でしょうか。
1:40:00	東部電力だけでございます。
1:40:03	いずれこちらの生命範囲につきましては、自分が希望としては使ってございます。
1:40:08	以上です。
1:40:13	規制庁ので承知いたしました。あともう 1 点なんですけれども、これは設置変更許可ではなくては工認から何かこういった説明を聞いていると認識しているんですけれども、これ
1:40:27	もうすでに防潮平気で施工してあるものだと思うんですけれども、このMMRっていうのはすでに入ってるんですか。
1:40:36	東部電力の方だけでございます。これから施工いたしますのでまだ入っておりません。以上です。
1:40:49	はい、東北電力の橋本です。補足いたしますと、前の設計でといいますか一同杭のところは施工していたところが大部分だったんですが、
1:41:04	途中で構造結構変えまして、あと線形自体も一部変えたところがございまして、すでに打った杭を使うところもございまして、違ふのか。
1:41:21	ごめんなさいちょっと私が言うと正確じゃないですねえと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:25	杭については下がって
1:41:29	これからまた施工し直すということでございます。
1:41:32	すみません、本店、今の言い方で間違いないでしょうか。
1:41:44	6 電力の分析ですが、今、説明を行うと、今説明を一通り説明いたしました通りの構築してございますが広報が対応して考えて見直しを行っておりますので、
1:42:01	今後ですね、構築していくということで構築し直すということで考えて検討してございます。以上です。
1:42:12	規制庁ので承知いたしました。
1:42:15	以上です。
1:42:25	規制庁浮上です今後はどの杭を残置するとか或いはどの杭おしっこ向くとかいうのはちょっとまた説明お願いします中まで引き込む食うも何かあるような
1:42:39	聞いたんですけど、ちょっと申請内容引っ込めたときに何か周辺の地盤異論はないかというふうに聞いたんですけど。
1:42:46	もし被告場合があったら、その辺も御説明ください。
1:42:54	東部電力の部会でございます。はい、了解いたしましたので、詳細につきましては冒頭の御説明の部分に作るご説明したいと思います。以上です。
1:43:08	はい。規制庁浮上です。引き続き次が、規制庁の小野です。1個だけちょっと教えていただきたいんですけども、杭打ち直すっていうことだと思うんですけども、
1:43:22	CL級に直接つくように鋼管ぐいへ延ばすんじゃなくてMMRで置換する理由って何かあるのでしょうか。
1:43:36	はい、東北電力の尾崎でございます。こちらにつきましてはマグマですが日経のときには、
1:43:45	今後も含めて支援も含めた形で、岩盤にすることで説明してございましたけれども、今回、
1:43:56	はい。
1:43:57	これはすべて完了してございますので仕向けがもしされることで、
1:44:03	にしておりますのでその中でも設計を進める中で進めていく中ですべてですねシーム経年劣化させた場合ですね。
1:44:13	もう岩盤のところでは考察を行っていくには、かなり厳しいところもございましたので、そこをちょっと比較して影響緩和するという方針といたしまして、このCL級岩盤表面までですね。
1:44:31	レイワ置換するということを計画した。
1:44:35	ございます。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:43	東北電力の橋本ですねと。
1:44:46	ちょっと一部聞こえなかったところもあるかもしれないのでもう一度補足しますと、
1:44:52	CMIに着眼するように全部杭を入れてしまうと、CEAと言えても結構な強度を持った感ですので、CN等、その上のところの境目で、
1:45:07	結構強い応力が発生してしまって杭が経営等、
1:45:13	断面力が厳しくなるので、
1:45:17	鉛直支持力としては、cmに期待するようにその下はコンクリートで置き換えた上で杭の下端はもともとあったCIの管板の上限までとするというような
1:45:32	当構造にしているということです。
1:45:35	以上です。
1:46:03	規制庁フジワラです。葬祭の内容はまた個別の計算書のところでまた詳しく
1:46:09	もっとより詳しく聞きたいと思います。引き続き、次のコメント回答お願いします。
1:46:18	電力イワダテです。次のコメント回答させていただきます。資料①、3ページのコメントNo.26 番います。
1:46:29	議事録はコミットメントコメントとしましては、農地予定などの杭基礎の施工状況についての考慮事項の適用性を説明することとしていただいております。
1:46:40	こちらに対する回答というものとしまして、
1:46:43	どうぞ。
1:46:45	極限支持期間に関することですが、適用するもの調停の効果については、Rev以降法施行の実態としてはやっぱり5人公募に該当しますが、
1:46:58	眠い高校と中森高校の原子力比較した上で、
1:47:02	まとめ工房の極限支持力の保守性を確認し、また東地区橋梁から算出できるということも踏まえて運ぶ高校、
1:47:11	この極限支持力を適用したことを記載しております。
1:47:15	答弁につきましては資料③番の74ページから15ページに記載しております。
1:47:22	そちらのほうで詳細御説明いたします。
1:47:32	ページの一番毀損信用関係式に関する補足ということで追記させていただいております。
1:47:40	基礎の支持力算定式につきましては、
1:47:45	うちの30番の申請に係る基本指針に示す通り、
1:47:50	今日証書による原子力産経試験落ち込み広告整理をしていますが、その考え方を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:56	5.1. 15.1. に示しています。
1:47:59	まず、東京証券社の算定式を適用する構造物なんですけれども、
1:48:08	基本的に杭基礎の極限支持力はちよつとずれの申請に向けまして、添付する ように示した狐崎部層が基本の増。
1:48:16	改良地盤の極限支持力を用いることを検討しております。
1:48:22	狐崎部層等とキノウブその極限支持力は新旧の看板を対象としているんです けれども、
1:48:30	もうちよつと抵抗感試験機局の機能のうち、RC壁部通行意味づけはCL級設 置される。
1:48:40	婦長警告につき電中研気持ち良いRC壁の極限支持力の設定については、
1:48:46	音響昇進ある極限支持力算定式を適用することとしております。
1:48:51	5.1. にその適用性ということを示しております、
1:48:56	示しております。
1:48:59	この調停鋼管式鉛直域の位置に株式壁部の広報はプログラミングに当たりま す。
1:49:05	挙手少数記載されている作品よく算定式の 1 例分布
1:49:10	支持力につきましては、
1:49:13	ページ 75.1. 8 に示しておりますが、沸騰水もそうで。
1:49:19	道ルーティング 50 円で
1:49:21	上限が 7000 件と礫層で約
1:49:25	表現が一番急務と規定されています。
1:49:28	中海後方基地結婚シートベルト先般処理方式が類似しております。
1:49:35	コンクリート打設方式につきましては、
1:49:38	SARRY礫層ミスがそうで
1:49:42	3、
1:49:45	それ地層で上限中央選挙に言うのと規定されています。従って、同じ日とし て考えてもらわEPMA等が
1:49:55	おりこん法よりももっと大きな極限支持力がないこととなります。
1:50:02	また、和久里高校にコンクリートを打設資金については、
1:50:09	総研一軸圧縮強度を用いた尊敬し規制がありまして、市民去年も来詳しくこれ から算定できる。
1:50:17	ことと、あと前段にお示した通り、ケーブル後方視的な比較後かなり今回は 何か備考部分コンクリート切方式、
1:50:27	ちよつと最後にしました極限支持力算定を行うこととしております。
1:50:32	詳細につきましては、防潮点、計算手法ご説明しますが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:38	困る仕込む程度と算定した。
1:50:42	極限支持力につきましては、
1:50:45	し得る経年一軸圧縮強度の平均値は 1.32 トンというところで 1309m となりますので、3 件予定で 3900kg 見ると、
1:50:56	ありまして、
1:50:58	なるので、と記載した。
1:51:03	あと 2 とも整合するような辺りや、
1:51:08	やっております。
1:51:09	説明になります。
1:51:14	はい。規制庁フジワラです。説明検討内容について質疑に入りますので、
1:51:23	ちょっと私がちょっと今、最後のほうですね、ご説明あった話ですね。
1:51:29	39 いう、大間町でその一軸圧縮強度は頑張ると 1.2、代表でいいということですね。
1:51:40	ていうふうな話であって、
1:51:43	ちょっと私がちょっと今疑問に思ったのは、極限支持力度っていうとなんかもうすでに
1:51:50	設置圧とかで、そういった極限支持力等、別途もう設定してるんですけども、それレイワ用い人数の山丸を使う多分山丸のほうが保守的だと多分そういうことだとは思うんですけど一応流れとしてはそういう流れでよろしいでしょうか。
1:52:09	はい、鉄塔権力のイワダテです。前参画させていただきました通り、基本的には、ちょっと資料を含む、うちの 3 の申請内容に係る基本方針のほうに、
1:52:22	簡便狐崎部層が基盤相当だと改良地盤の極限支持力を記載しておりまして、こちらの方へを使用するのが基本となります。
1:52:33	ただし、
1:52:35	来ネガティブ外側近傍文章は極限支持力と記載しているのが新エヌ・ピー・シー m 級の岩盤を対象としたものになるんですけども、今回、その対象とした。
1:52:47	その調停にも RC 壁部というのは、CM 級の内面に着任されるので、この構造物だけ別途シールか設定した県民といいます。
1:52:59	以上です。
1:53:04	規制庁浮上ですが、設置許可が出た CL 級の教員支持力度がないので、これを使った、そういう理解でよかったでしたっけ。
1:53:17	東北電力による通信鉄塔それに何か問題ありません。以上です。
1:53:27	規制庁フジワラです。
1:53:32	そういうことであればはい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:35	ちょっと何か今の話の内容を用意を
1:53:40	設置許可SCのやつを確認することはしないのでとかいうのはちょっと何か加えていただくと、これとこれ補足ですかね。
1:53:50	だったらちょっとやっていただきたいなというはまあ、ちょっと私が当社求めるコメントで求めてたのが傍聴して農地RCCVの広報というのが74ページの5-1-2の
1:54:05	一番上に書いてあるようにスプレイボーリング工法であります。
1:54:09	そしたらプレボーリング工法の道路挙手少数の要は極限支持力の評価をやるのがまっとうかもしれないんですけどいやそれは使いませんと、別の広報のやつを使いますのでそういう理由をちゃんときちっと説明して欲しいというロジックボードと組んで欲しいというのが、
1:54:27	そもそもの趣旨でありますので、原則は多分保守的な設定であるということとはなかなかわかりましたので、
1:54:36	もうちょっと何かロジック見方がちょっと今の結論のところがちよっと見えづらかった、要は今プレボーリング工法妥当74ページでは7500とか1万以下ですよというふうに書いてあって、
1:54:51	一方で、赤堀高校だと三級のうちの中で特に何か助言内容にも見えて、
1:54:57	その辺のちょっと
1:55:00	それともうちょっと補強説明の補強ちょっと欲しいな繋がり私の思いですが、この辺いかがでしょうか。
1:55:11	系統ですと、今ちょっと参加いただこうと思っていましたコメントを踏まえてちょっとロジックが成立させていただきたいと思っております。特に時ということもそうですし、あと当初に書いてある部分は今後ですとか、
1:55:30	本県に来てともあったりするので、今回中森高校使っておりますがそういったものを踏まえて、
1:55:39	再度資料のほう整理させていただきたいと思っております。以上です。
1:55:49	規制庁の三浦です。ちょっと記載上部話なんですけど、75ページの黄色で書かれている部分の一番下の文章なんですけど、
1:55:59	先ほどの御説明の中でも言葉で補ってられましたけど、半ば以降、一番最後の行中ぼり工法のコンクリート打設方式の極限支持力、
1:56:11	簿を採用するってということだと思うのでここ明確にしておいた方が広報
1:56:17	そうしてしまうというふうに見えるので、お願いします。はい、東北電力の橋本です。はい、了解いたしましたと思う。失礼いたしました。
1:56:34	はい。規制庁フジワラです。じゃあ次のコメント回答お願いします。
1:56:44	はい、東北人力評定です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:48	そう。
1:56:51	続きましてコメント回答ですか資料①番の4中国、
1:56:56	うん。
1:56:58	続きまして、41分なんですけど、一番が別途システムを回答させていただきますので、まず40
1:57:07	今、今後回答させていただきます。
1:57:10	42番につきましては、事前申請の部分ですけども、周辺対象施設を評価対象施設周辺の
1:57:20	システムページについて、地質との整合性を図るとともに、既設直近の範囲の考え方を整理し説明すること。
1:57:28	当庫でいただいております。
1:57:31	全然どうするかと思としては、設直近の範囲の考え方を整理して、その考え方を明示するとともに、
1:57:37	積む考えた踏まえへと整合性を
1:57:41	わかりて適正化させていただきますということになります。
1:57:45	こちら右上が、資料③番の21ページ。
1:57:50	それから23ページになります。
1:57:57	1ページの表3-2-1。
1:58:00	1ページ22ページの表3-1に評価対象施設とその施設地質分布について整理しておりますは、
1:58:09	当庫の整備も考え方について、23ページに向かっております。
1:58:15	この考え方ですが、基本的に施設のほぼ問題としてそんなところ。
1:58:22	いつから海のほうについてはちょっと
1:58:25	ちょっと直近等々でシステムを整理して、
1:58:29	表で配るといいますと津波人数あろう地質については、系統名称白丸としてちょっと再整理
1:58:38	いただきまして、別途整理いたしました。
1:58:41	ちょっと1としては上部にあります。
1:58:55	はい。規制庁フジワラです。この込み等については、特にこちらからの意見はありません。引き続き、次の回答をお願いします。
1:59:11	東北電力、
1:59:13	タムラです。私の方からコメントNo.41、それから、
1:59:22	45、4647、49、55六つに対してコメント回答させていただきます。
1:59:31	こちらにつきましては移動ロッカーも
1:59:36	Km内容になりますので、一括で。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:41	回答させていただきたいと考えてございますがよろしいでしょうか。
1:59:47	はい。規制庁フジワラです。一括で結構ですか、番号だけもう1回ちょっと飯館いいですか。
1:59:57	当コメントNo.41
2:00:00	5ページの11ですね、それから、
2:00:03	一番最後のページも45、46、47
2:00:11	日本人50ございます。
2:00:15	はい、規制庁浮上です。わかりました。六つですね。はい、じゃあ、説明をお願いします。
2:00:24	はい、東北電力の単体ベース。
2:00:27	まず41番につきましてですが、
2:00:30	ちょっと無理なの。
2:00:32	不具合について、1号建設時それから無線文献設備の違いの有無を説明すること、また、
2:00:39	このドリル分布における医師部分の取り扱いを説明することで、こちらに関しては、
2:00:47	ボイドの液状化試験位置と、それから林基地の範囲の中で、敷地の中で調査した位置について、
2:00:55	各号機の建設時の施工範囲表に勤めに分けた形で逗子いい図化してございます。
2:01:04	業務経験した結果では敷地全体と、
2:01:07	整合するということを確認してございます。
2:01:11	それから1棒を適切に建設時の違いということはないということで、
2:01:18	ここにはちょっと記載はしてございませんが、違いについてはないということで、参考資料10番のほうに記載をするとともに、
2:01:27	もう一度の粒度分布における一部の取り扱いにつきましては格納容器の施工のトレイ品質管理のための試験で、
2:01:35	粒度調整を行って医師も含まない試験基準で実施しているということを記載してございます。
2:01:44	続きまして、すいません先に1系統コメント整理表のほうだけを三つ回答をさせていただきます。
2:01:52	ページめくって45番についてでございます。盛り込み起動か。
2:01:58	強度試験の
2:02:00	妥当性網羅性について敷地ごとに

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:03	資料採取位置のものが適用可能か説明すること、こちらに関しては、起きれば強度試験値とおぼしき内調査の位置について、
2:02:15	旧表土は海側と山側に分けた形で塚ああしております。それから
2:02:21	モードに関しては先ほどと同様で各号機の建設時の施工範囲のみと結びついてない形で部会をしてございます。
2:02:31	それぞれにつきましてブースティング資料のほうに追加をしたということでございます。
2:02:38	売上をした結果について究極を無理で、いずれに関しても、エリアごとに特徴というものはないということを確認し、敷地全体と整合してるということで整理しております。
2:02:53	また、もう一度の液状化強度試験につきましては、
2:02:58	液状化影響を考慮する施設。
2:03:00	こちらは防潮抵当するから取水量になります、明日っていうその施設の近傍含めて、
2:03:07	この施設の近傍で物を試料を採取しているということございまして、代表性運営しているということを確認し、認識論に記載をしております。
2:03:19	それから46番につきまして、
2:03:22	でき増加強度試験の代表性確認について、
2:03:26	設置局を時に示した。
2:03:30	そのうちの整備結果表を用いて平面方向ではなく、深部方向での本文とも示して説明することということで、
2:03:40	こちらに関しては、
2:03:42	それから、旧表土の液状化試験位置の代表性確認に用いている粒度分布それから裁量分ぐらいに次のうち、
2:03:52	これらについて深度方向で整理した事業を追加してございまして、その結果、特筆すべき特徴がないということを確認してございます。
2:04:03	それから47番のコメントでございしますが、流体解析曲線の採取位置とできれば強度試験値での関係性がわかるようにして説明することと、
2:04:16	いうことに関して、液状化試験inch2と。
2:04:21	それから、敷地内での調査位置について、
2:04:26	これまでも説明した通り、強度につきましては、ノドラマ分けた形、それからも井戸につきましては各号機建設にも、
2:04:36	施工範囲というものを基本にいつも現場決定を整備を行ってございます。
2:04:43	その結果を共同それから今度、いずれもエリアごとの特徴がなく、全体敷地全体で成功しているということを確認してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:56	時抜きまして 49 番でございますね。
2:05:00	トーモクでの
2:05:01	兵庫強度試験値に基づいて、敷地全体での金利認定と、
2:05:07	施設間を考えた場合の代表性について整備する。
2:05:11	整備して説明することということで、
2:05:14	こちらに関しては、緑の液状化試験位置等を敷地内での調査位置について、
2:05:22	こちらも建設時の施工範囲をもとに、五つのエリアに分けた形でのずうっと青を示してございます。
2:05:31	その結果、敷地全体と整合するということを確認し、敷地全体で気密性を有しているというふうに整備を行ってございます。
2:05:39	また雨森泥層の液状化強度試験場液状化影響及びする施設。
2:05:45	もう到底と取水量になります、こちらの金利を含めて、
2:05:49	その他の施設の近傍でも試料採取しているということを踏まえて代表性を有しているというふうに整備を行ってございます。
2:05:59	あと最後 50 分のコメントでございますが、液状化試験室の最終値について設計を地下数。
2:06:08	明示した上で試料採取位置と、
2:06:12	数件種類も関係性も必要な情報が取り進む概ね記載を検討することということで、
2:06:22	図が少し不明瞭なところもあったコメントでございますが、こちらに関しては液状化強度試験 1 日強度を対象としているものについては概ね
2:06:34	地下水位以深から採取しております。
2:06:38	森の対象とするものにつきましては、排気浄化 2000 で採集してございます。
2:06:45	ただし、もう一度につきましてあ地下水位が上昇するということを想定して、どの深部も森でも液状化するというので方針を設定してございまして、そのため、設計地下水ではなく、試料採取時、
2:07:02	そうした時も大口化性というものを図のほうに上昇してございます。
2:07:08	また地区合わせて液状化強度試験値と敷地内の調整金が
2:07:15	当面、運転時明確に確認できるような断面図でもそうですが、エイズの解像度を上げて拡大をしてみm位してございます。
2:07:27	ちょっと回答の概要につきましては以上でございまして、資料三番のほうの
2:07:34	液状化の承認を今程を説明した内容を詳しく載せてございますので、
2:07:41	③番の
2:07:44	31 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:58	連盟から追加変更した箇所について、平成 31 ページから大きく変えてございます。
2:08:06	行き届か無償につきましては、
2:08:10	前回のコメントを踏まえまして、先行サイトさんを参考に構成を少し見直した部分がございますので、そちらも踏まえて、
2:08:18	説明をさせていただきます。
2:08:21	まず 31 ページのほうで、
2:08:24	状況を考慮する施設と、
2:08:26	自動化市況口を新たに追加してございます。老朽化してございます。先ほども申しました通り、
2:08:36	機動化を考慮する施設別といたしましては、防潮等ございまして、あとシュツ数量のバルブでございましてずれはあるで塗ってございます。
2:08:49	あと 32 ページをお願いいたします。
2:08:54	32 ページ、33 ページでバーはあ 9 消防対象にした液状化試験箇所の断面図、それから平面図載せてございまして、
2:09:03	前回では少し図が小さくて、づらい部分がございますので今回は触媒し解像度を上げたものを載せてございます。
2:09:14	34 ページをお願いいたします。
2:09:17	34 ページから
2:09:20	36 ページまで元弁を対象にいたしました。
2:09:25	液状化試験のうちの平面図と断面図を示してございまして、こちらにもくかったものを拡大し尽くして載せてございます。
2:09:37	38 ページをお願いいたします。
2:09:44	38 ページの
2:09:47	中ほどからやや緊張度の液状ベース近傍代表性駿河網羅性の確認結果について記載をしてございまして、
2:09:57	名護屋につきましては、次のページ以降もずれ、説明をさせていただきたいと思しますので 39 ページをお開きください。
2:10:11	39 ページでは調査位置を示してございまして旧表土の調査位置を示してございまして、
2:10:19	今回ある点に戻らそれからいわばバーになって整理も行ってございますので、実際はまだ
2:10:28	整備をした調査位置を大枠で囲って示してございます。
2:10:34	40 ページをお願いいたします。
2:10:39	40 ページの上の図でございまして、粒度分布を示してございまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:47	持ってるデータは前回と同じでございますが、先行サイトさんを参考に兵器とそれから±真下の線を追加して見やすくしてございます。
2:10:58	それからは下の図につきましては左側が再細分も三つ、それから迎えられる値のデータでございまして、
2:11:06	こちらはコメント。
2:11:09	前回もヒアリングでのコメントを踏まえて、進路方向での整理を行ってございます。
2:11:17	その点を地下水位以深から採取したものにつきましては、
2:11:24	赤丸の中に、
2:11:26	謝るしたものを明示してございまして、こちらが地下水以深でとったものであるということを明示してございます。
2:11:37	この二つの
2:11:40	ヤフーから深度方向に独自の特徴がないということを確認してございます。
2:11:49	41 ページをお願いいたします。
2:11:53	どのように1 ページでは南、それから山側に分けたときにどう分布を二つに分けた形で整備をございまして、
2:12:04	違う我が身を決定してみても、特筆すべき特徴というのはないということを確認してございます。
2:12:15	42 ページをお願いいたします。
2:12:18	42 ページのほうで、
2:12:21	ちょっと細部法務室、それから隣地について、こちらもエリア分けをした形で、
2:12:27	それぞれいずれ示してございまして、
2:12:31	右側のN値について見ていただきますと、液状化試験箇所。
2:12:38	あと丸の塗り潰しのものでございますが、こちらでいろいろ
2:12:43	と小さな値となって、
2:12:46	いるかと思えます。
2:12:48	ただし、こちらにつきましては起き浄化しやすいデータを採取しているというふうな解釈をございまして、
2:12:56	総合的に考えまして、
2:13:00	表土の液状化試験回数を取るものについては代表性それから網羅性があるというふうに、最終的な評価をしているということでございます。
2:13:10	43 ページ、ページをお願いいたします。
2:13:14	43 ページにつきましては、下のほうに黄色でハッチングしてございますね。
2:13:20	それともう日取りについての結果を記載してございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:25	こちらにつきましても、あのエリアごとに分けた形での整理というものを追加した。
2:13:31	形になりまして、こちらもずれて説明をさせていただきますので、45 ページをお願いいたします。
2:13:41	45 ページの上のほうの図でございますが、こちらについては調査位置を平面図で示してるものでございます。
2:13:53	盛り込みにつきましては建設に発生をして、男性を締め固め管理して施工した人工地盤でございまして、
2:14:02	公募の締め固めの検査によって所定の締め固め度を有しているということを確認しているため、敷地内に全域で記述についてを利用しているというふうに考えてございますが、
2:14:16	前回のコメント踏まえまして、ここに記載している通り、五つぐらいに分けた形で、
2:14:23	各指標を最良万が一ですとか、後、
2:14:28	こういうもので時間毎特徴がないかどうかということを確認してございます。
2:14:34	なお、※1 進め売り上げにつきましては、先日、地下水のほうでの資料で説明したものと同様の多いわけでございます。
2:14:46	でも、
2:14:48	この中でエリア 4、それからエリア 5。
2:14:53	試験箇所病院機動化試験箇所につきましては、設計上の地下水よりも低いということと、
2:15:00	エリアモニタ、それからレベル 3 の中にある液状化試験箇所については、設計用地下水位よりも高くなっているということを確認してございます。
2:15:19	45 ページの
2:15:20	下のほうに粒度分布の絵を書いておりますが、こちらが、
2:15:26	先ほど抽象度で説明した通り、
2:15:29	この実線と点線部平均値と平均値の±は〇を通過してございます。
2:15:37	それから 46 ページのほうに移っていただきまして、
2:15:43	46 ページの上のほうにある図二つございますが、左側で破碎部分について、それから右側がCでございまして、
2:15:53	こちらも急遽と同じように、進路方向でデータを整備してございます。
2:16:01	はい。
2:16:02	それぞれシステムズ裏娘は下の図につきましては、装填密度を更新してございまして、こちらについては、
2:16:11	競争から採取しているということでございますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:16	深度方向でのデータの整備ということができませんので、
2:16:21	これまで通りの載せている状況でございます。
2:16:26	47 ページをお願いいたします。
2:16:32	47 ページ、それから、48 ページにつきましては、
2:16:37	それではごとに分けた状況で、
2:16:40	粒度分布というものを整備して載せたものでございます。
2:16:46	それから、49 ページ、50 ページにつきましては、エリアごとに分けた最良分配率。
2:16:55	それから、
2:16:56	51 ページのほうでは、
2:16:59	エリアごとに分けたNPCのデータを示してございまして難しいけれども、
2:17:06	医療ごとになって見ていても特筆すべき特徴がないというふうに制御してございます。
2:17:16	以上で2度の代表性するから網羅性があるというふうな形で最終的には整理をしてございます。
2:17:25	あと最後に、3、
2:17:27	次に、
2:17:29	説明をさせていただきますので、三坑JM7 ページをお願いいたします。
2:17:51	ちょっと参考 10-7 ページにつきましてですば一つと先ほど別途コメント整理表向こうで説明させていただきましたが、
2:18:01	森のほうについて、1号機と二、三号機の違いがあるのかということで、
2:18:08	こちらについては違いございませんので、参考資料のこの 10-7 ページの前段で1号機及び3号機というふうな形で、
2:18:19	すべての分岐で自分がやるということで記載をしてございます。
2:18:28	既存のサービス説明をさせていただきますね、濃度分布につきましては、これまで説明したものにつきましては、いずれ目。
2:18:38	死亡含むJNESの試験方法を採用してその結果を載せているということでございます。
2:18:47	一方で、今お聞きいただいている参考 10-7 ページでは1号機ウエキ3号機の
2:18:56	建設時にどうやって盛り込もう施工管理していたかということを示してる通りでございまして、
2:19:03	戻り施工時については、下の表無示すと。
2:19:09	道路試験については実質の選任 100 円盤の例で管理をして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:19	明日ということでございます。一方で、森での最大料金が 300 年ということでございますね。
2:19:27	建設時にも当時につきましては、ジェイ・エム・エスの西分のほうの試験というものが、
2:19:34	施工されていないということございましたので、
2:19:37	建設事務というのはこの事実を採用して管理を日常的に行っていたというふうなことでございまして、
2:19:45	この表で
2:19:48	新たに
2:19:50	* の三番ということで、
2:19:54	前回からの追加をした形で記載をさせていただいてございます。
2:19:59	私の方からの説明は以上です。
2:20:06	規制庁フジワラですが、早速質疑のほうに入りたいと思います。ちょっと私の方から
2:20:16	幾つか
2:20:21	まず、ページ 44 名と③の資料の 44 ページをお開きください。
2:20:27	ちょっと今唐津一連の話というのはですね、液状化強度特性があって、液状化強度曲線を持つ
2:20:41	設定の保守性という観点でちょっともうちょっと説明を補強してもらったほうがいいのかという思いがちょっと今ありますので、
2:20:51	私が一番の 44 ページの中で禁止してる文章と次の一番最後のパラグラフ以上のことからってところで守りの試験値は代表性網羅性を有している中、記載ぶりがあって、
2:21:06	ちょっと私のこれまでの事業者が、
2:21:09	説明の理解を踏まえると、基本的には代表性網羅せとかいうよりもどちらかということなんかは液状化強度特性が結構保守的に設定していると、だからこそ、これぐらいの代表性も網羅性ますっていうのは説明で良いんじゃないかとかそういうふうな多分感覚として、今んとこ印象受けております。
2:21:29	そういうことから考えるとこの一番最後の 2 行の文章って結構仲いいっす。
2:21:35	ここまで言い切るのがちょっと、ちょっとなんか結構ぎざぎざちょっと私の目にはちょっと移ってしまったので、何となくですけど、その設定の余裕を踏まえた上で、そういった今回代表性を有してるとかですね、そういうふうな
2:21:49	アンカー
2:21:51	いうふうに何か考えたほうが良いような気がしたんですがその辺いかがでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:05	東北電力の田村でございます。
2:22:12	4 ページのほうを整備といたしましては、
2:22:19	液状化強度特性を論ずる前の試験Gでのその部分を代表性とか敷地の中で網羅性があるのかと、この試験箇所として、
2:22:35	そういったところを説明している場合の項目だというふうに考えてございましたので、
2:22:43	最終的な結論としてはこういう書き方かなと思って書いてございましたが、今のフジワラさんから御指摘のあった通りに最終的には、
2:22:55	我々保守性を持たせるために、すべての
2:23:00	ノカラーを下限值をとって設定をしているということも三つございますので、ちょっとその辺も踏まえて、ここの最後の記載の書き方については、検討させていただきたいと思います。以上です。
2:23:15	はい、規制庁浮上です。引き続きましてページ 45。
2:23:21	こちらをお開きください。ですね。
2:23:27	これパーツ私はもう基本的にそういった何か設定が保守的であるということ、の上でさらにそれにちょっと付け加えた代表性とか、そういうちょっと補強する観点でちょっと申し上げる内容になりまして、
2:23:41	ちょっと私がちょっとわからなかったのは、例えば、
2:23:46	45 ページの上のほうの図の平面図における取水口をどこですねここでちょっと何か白抜きになって液状化を考慮しない施設となってこれは今後また代表性とかの話で議論があるのかと思うんですけど。
2:24:03	とりあえず、これは仮に 1000mの液状化を考慮する施設としたらその周辺で試験やってないのがちょっとどうかなっていうのがあったんでちょっとまだそれに関しては基本的には森泥が均一になってるというのは施工の点でわかったと。ただ、その件に関してちょっともうちょっと情報を付加して欲しいというのが、
2:24:21	例えばその取水口付近のボーリングの記事とかですね、或いはそういったものなんかもちょっと何か考察しんどく対比させて欲しいなと思うんで、具体的にはページ 15 ページをちょっと開いてもらっていいですか。
2:24:50	この 15 ページの調べません。
2:24:55	よろしいですか。
2:24:58	15 ページの 2323 断面っていうのがありまして、下のほうですのでこれ防潮という区切ってるやつでこれが取水口に近いところの断面図だと思うんですね、こういうと断面図を利用してここに例えば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:14	液状化の強度試験採取した場所のボーリングをちょっと要は東映で乗つけた上で、そういった記事をそれぞれつけてではこういった分布N値の分布であってそれが大体海側とちか近しいもんですよとか或いは
2:25:33	来ボーリングの記述とかもついでに対比させてべた記事内容も何か一緒ですねとかですね、そういうふうなちょっと断面図を利用して、その海側と陸側をちょっと戻ると対比させてと均一性の説明は今日いただけたらな貨物とより理解が、
2:25:51	深まると思ったんですが、いかがでしょうか。
2:26:02	ございます。
2:26:03	ご指摘に本来の踏まえて、
2:26:08	検討させていただきたいと思います。
2:26:11	以上です。
2:26:13	はい。規制庁フジワラですと引き続きまして、また一つページ 40 号をお開きください。
2:26:20	ページ 45 におきまして森土のう液状化試験位置っていうのが参画自立で作られておりますので、
2:26:29	参画地主のところについては、ボーリングの柱状図ですね参考-9 のほうにあるかなと思っていて、結構一生懸命探したんですけどもちょっと見当たりませんでしたので、ここの液状化試験を採取した位置においてボーリング柱状図ってことで、
2:26:45	取っていることってないのか、守ってたらちょっと参考の 9 にちょっと追加いただけたらもっと理解が深まると思ったんですが、いかがですか、すでにその敷地の調査位置の現地試験も同様ですね、参画の白抜きの
2:27:03	これもちょっとご回答いただけますでしょうか。
2:27:12	連絡のためです。
2:27:18	まず
2:27:20	モリタの液状化試験位置でのボーリングのデータでございますが、
2:27:29	また参画の塗り潰しのやつについては、
2:27:38	追加したデータでございます、こちらにつきましては
2:27:43	競争から元弁をとっているんで、基本的には、
2:27:49	それとボーリングデータというのはないという状況でございます。
2:27:57	申請時のときに配って上越ございますが、こちらにつきましては、
2:28:08	ボーリングデータがもう設定はいいんですが、
2:28:13	液状化試験も、名いたりするのですがちょっと
2:28:21	そのボーリングのデータは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:23	そこはあのときにつきましては、
2:28:26	見せてない状況等をもって、
2:28:30	それについてはちょっと
2:28:33	出せる方向で検討したいと思います。
2:28:36	それでは、後半のほうについてはちょっと聞き漏らした部分がございますのでもう一度御説明いただいてもよろしいでしょうか。申し訳ありません。
2:28:47	規制庁扶助ので少々お待ちください。
2:28:59	規制庁浮上です。先ほどちょっと私が最後に言ったのは 45 ページの上のほうの図に凡例としてあるうちの凡例の下から二つ目、敷地内調査位置括弧現地試験という四角の資料の機能ものになってございまして、
2:29:18	こういったつうのボーリング柱状図もなんかちょっと結構一生懸命探してなんかかなさそうなんかあるのかないかも強くわからなかったんで、それはいかがでしょうか。
2:29:34	東北電力の鳥羽です。社長お持ちください。
2:30:14	はい。
2:30:22	東北電力の田村でございます。
2:30:27	日程マグロPDはないとちょっと
2:30:32	黒部ですが、思っておりますので、こちらについても整備して書いて別途回答させていただければと思います。
2:30:41	規制庁フジワラですと説明内容の方の理解いたしまして申請以降にやったものについては表層から取っているの、ボーリング柱状図ないとかいうのは、できればこの参考-9 でそういった鑄造と全部示されていると思いますので、
2:30:58	あそこの中へ記載をちょっと入れていただければちょっとよりわかりやすいのかなというふうに思っておりますので、それでいかがでしょうか。
2:31:11	電力のタムラです。
2:31:13	プレート内部につきましてはその旨、何かしら記載をされまして、当面は確認したいと思います。以上です。
2:31:24	はい。規制庁フジワラです。よろしくお願ひします。また引き続きちょっと商企だけの話なんですけども、今の 45 ページと所同じ 59 ページをちょっと開いて両者を対比したときに、情報の量がちょっと全然違う。要は何が言いたいかというと、
2:31:42	液状化試験箇所 7 とか B6 とか記号が 59 ページにあるんですけど、45 ページはないんですね、ちょっと全体的にこういう統一を、要は同じようなものを示すときはですね、同じような記載ぶりずっとずっと渡し代物これ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:58	苦勞して探したのでちょっとだけちょっと御留意いただきで整合させるいただけますでしょうか。
2:32:08	映して、
2:32:10	記載をしたいと思います。以上です。
2:32:14	はい。規制庁浮上です。また引き続き記載だけなんですけども、45ページのほうの、先ほどの上のほうの図のおける判例ですね、ここの申請時ずっと或いは申請以降、細かい話なんですけどこれ五つの
2:32:29	審査の過程をちょっとはつきりと記載いただきたいんです常識的前から設置許可なんですけど、より明確にして欲しいと、そういうことです。いかがでしょうか。
2:32:43	電力のタムラですと対応させていただきます。
2:32:47	以上です。
2:32:48	はい。規制庁浮上ですねと引き続きましても同じ45ページで設置許可ターン本人が今回液状化試験を追加したっていうのがこれですれわかりまして。ただ、その場所なんで、選定したのかなっていうのがちょっとなかなか
2:33:05	理由がちょっとなく、多分なにかがしかの方針で多分ここをやるというふうに決めたんだと思うんですね、その辺ってどのようにして決めたのかっていうのを御説明まああと何かどっかそういった方針ですかね、亀裂と書いていただきたいと思うんですが、
2:33:21	ちょっと御説明等回答お願いできますでしょうか。
2:33:31	東北電力の田村でございます。
2:33:34	追加壁もろもろ
2:33:38	評価試験について、ツイッターで調査した箇所につきましては、
2:33:43	本当、設置許可、
2:33:46	次に、検討するもので記載を、
2:33:49	させていただいております、
2:33:53	こういうところで調査をしますということを
2:33:57	固結していただいておりますか、図も含めてですね、TPPのときに示させていただき、いただきました。
2:34:06	それに
2:34:07	追加調査は、
2:34:09	行ってございまして、
2:34:23	補足の③の
2:34:28	30ページをお願いいたします。
2:34:38	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:34:42	300 ページについて、
2:34:44	真ん中より下もところにちょっと追加調整の話を少し書いてございまして、
2:34:56	なお別のところでございます。名参加分はハッチの四つの地点については、以下の方針に基づいて通過したということで、
2:35:07	ここに二つポチを変えてございますね。
2:35:11	ことを
2:35:13	踏まえて、系統追加調査をしますということをEPDMときに、宣言させていただいてございましたので、その権利ここに記載してございますが、
2:35:25	これでこと。
2:35:27	じゃあまずでしょうか。
2:35:33	どう規制庁フジワラです。そうですね、ここに書いてある内容は、これこれこう方針でDB。
2:35:44	うん、B3 とB8 は全部以下の方針でってことですのでBのやつは学校でこれをですね。
2:35:52	例えばですが、私はちょっと 45 ページを開いたときに、
2:35:59	B-5 とか、そこにDBとかがですね、59 ページを見ないといけないんですね、59 ページをちょっとお開きください。
2:36:08	D5 とかD6 とかを選定した理由。
2:36:13	というのは今の方針に沿って
2:36:17	なんか広い 1 からここっていうのが真ん中で決めたのかなと前もロイターの個別のB5 これこれこういった理由でここに示したとか、B4 とかこれこれこう行ったりでこうしましょうとか、それは何かもっとあるとちょっと今わかりやすいかなと思った次第なんですけど、虫数があれば何か。
2:36:37	ただいまよりいいなと。もし難しいはずで結構なんですけど、いかがでしょうか。
2:36:50	東北電力の田村でございます。
2:36:53	皆さんクラブロにつきましては以前全体の方針、その調査の追加調査の全体の方針として、30 ページのほうに記載している名簿でございますね。
2:37:08	盛り土その具体的に言うと、例えば、
2:37:13	59 付エンジンで見えていただきますと、それから眼の奥とかっていうの配置等が多く、
2:37:25	取り巻く御説明ゾーンでございますのでそういったところをターゲットに、
2:37:33	やっているということでございまして、
2:37:36	文書施設の近くでとるべきだと液状化を考慮する施設かどうかという前に、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:37:46	施設全体のシステムとする施設設備が動作配置されていて飛ぶのが大前提であると思いますので、その上で、
2:37:57	EPDMときにデータが二つしかございませんでしたので、少しその鉤物の配置ということもあって、近いところでとったということもございますので、
2:38:11	少し書けるところは、追加をしていきたいと思います。以上です。
2:38:21	規制庁浮上ですね、ちょっとそこら辺はもう矩形範囲でちょっとお願いしたいと思ってます。
2:38:28	次の本気まして、46 ページをお開きください。
2:38:36	46 ページでここで下のほうで相対密度の図があって先ほど中深度方向についてはちょっと書けないというのがそれと表層てるんですか。そういうふうなちょっと要は深度方向にかけられるよう、
2:38:51	もっと逆に相対密度やった試験はここですっていうのはちょっと中のどっか記載があるとよりちょっと良いのかなと思っただんですけども、いかがでしょうか。
2:39:04	東北電力の田村です。
2:39:06	その点についてはその表層からとってるということで、追加をさせていただきます。それから凡例どこでとったということについても、
2:39:17	できる限り対応させていただきたいと思います。以上です。
2:39:29	はい。規制庁フジワラです。その次に行きまして、46 ページのですね、ちょっとN値の分布と右上の46の右上の図になりまして、このN値の分布等を当調査この緑色の
2:39:47	毎日がゼロに近いところですねと、あと液状化強度試験供試体っていうところの関係性がちょっと、ちょっと今もしどこを補強が必要かなと思っておりまして、液状化し、強度試験供試体っちゃうのはNN値が大体今4とか、それぐらいのところが
2:40:04	ミニマムのところでやってそれ以下にちょっとN値がちっちゃいところがちらほらとちょっとあるというのがちょっと
2:40:11	ここで何か多分何がしかの理由で代表できるんだろうなと思いつつも、何がしかの理由をちょっともうちょっと詳しく今後ご説明を
2:40:20	いただきたい。例えば地下水より上にありそうだとかですね。そんなふうな御説明をちょっと今後いただきたいんですけどもいかががここに限らず、旧表土でも結構ですけど。
2:40:31	いかがでしょうか。
2:40:36	規制庁の江崎です。ちゃんと補足しますけども、いわゆるこういった液状化を
2:40:42	ちょっと懸念をしなきゃいけないような、もう出口等があるのであれば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:40:48	そこに関してはですね例えば平面図上でどこでとれていて、実際に液状化海進体制を売っては、評価対象影響を受ける施設から離れているとかですね。
2:41:02	また今フジワラが言ったようにですね。
2:41:06	地下水位よりも上なんでこういったものはスクリーニングアウトできると。
2:41:11	というような、要は設計に影響を及ぼすものではないというような説明がなされるのであればそういう説明を加えていただきたいと、それによって風向、いわゆる全体的にほう素サイトエリアごとに代表性はある程度、
2:41:29	試験を選んだところの特性からすると思わせえががありますよと、代表性がありますよという説明になると思いますんで、
2:41:44	うち標準偏差だけにこだわるのではなくて来こうした
2:41:49	地盤がそうどこかに代表としてあるわけなんで、そうしたものの影響ということも加味したときに、それは影響ないんですよということは、
2:42:00	いえるのであればそれはちゃんと説明していただきたいということです。
2:42:07	レノボの田村です。
2:42:10	おっしゃる通り、インフラ整備といたしましてはもうピンポイントで±はを示した上で、
2:42:20	総務部、その範囲に入っているとか、概ね平均読みしたとか、
2:42:27	大きな枠組みでの整備をさせていただいております。その上で代表性とか、そういうのがあるというふうな整理をしておりますが、今まで御指摘もあった千葉会員ところですね、
2:42:43	こんにちは。
2:42:44	次にまだあるとかっていうものについては成立はし切れてないところがございますので、それについては
2:42:52	どこでとったものだとかそういうのを少し整理をさせていただきたいと思えます。して止まった 46 ページのMT-
2:43:04	ゼロに近いところにつきまして、内ぐらの数字が多分入ってると思いますが、こちらについては、
2:43:15	深度方向でいくと、非常に浅いところにありますので、基本的には地下数よりも上にあるものというふうに認識してございますがそういった方につきまして、少し
2:43:26	整備をさせていただければと思いますので、よろしく願いいたします。
2:43:37	規制庁の杉原です。ちょっと
2:43:41	記載をこの際なんですけど、記載についてですねちょっと私の方からも希望をちょっと確認として、行いたいんですけど。
2:43:52	まず 27 ページですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:43:57	図の 4-2 に盛堂及び旧表土の分布平面図っていうのがあるんですけども、
2:44:03	これ私の理解も含めて確認したいんですけど。
2:44:06	ここに示されているずれですね。
2:44:10	地表面が旧表土の箇所っていうのはですね。
2:44:16	これは傍聴程度海域側も含めて、
2:44:21	ないというふうに考えているわけですよこれ。
2:44:26	旧表土手紙の所
2:44:30	森どのみんな下だっていうふうに私は見たところ思ったんですけど。
2:44:36	いかがですか。
2:44:48	東北電力の櫻田でございます。
2:44:55	腹部 7 ページの
2:45:00	図でございますが、
2:45:04	日当判例が
2:45:07	これで職権表土ともにどれだけ申し訳ございません、これは逆でございます。これ逆ですよ、明らかに色がありません。はい、はい。まず色が違うんですけども、
2:45:19	全体の理解としてですね。
2:45:23	地表弁が旧表土のところ、例えば 28 ページの一番下の図の 4-2-3 の右端のほうに、
2:45:31	旧表土出てるけど、これ、海の中でしょうか。
2:45:37	一番左端の右端のところに出てる緑色は、
2:45:43	③、③でございます。
2:45:46	はいそうでございますそうですね。だから、27 ページの中で、これ色が逆転してるけれど、旧表土のところは、
2:45:57	防潮所定の海海域側も含めて、
2:46:01	内というものもしそうであればそういうふうに記載していただいたほうがいいかなと思います。それから色分け変わってるんですけども、
2:46:11	旧表土が要するに岩盤面上に存在するところを示していると。
2:46:21	岩盤面上に直接
2:46:23	無理があるところは、この森度だというふうに示されていると。
2:46:28	この白い部分は岩盤が露頭してるとこだ。
2:46:33	そういう理解でよろしいですかねこれ。
2:46:40	電力のタムラです。その認識で。
2:46:44	わかりました。そうするとねと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:46:48	すみません配分お願いしますをそういうことであればですね、先ほど
2:46:59	59 ページのところですね。
2:47:02	この試験
2:47:05	箇所のところ、
2:47:07	記号が出てくるんですね。
2:47:09	これ旧表土を対象としたやつは、
2:47:12	要するにその森どの下にあるから、
2:47:15	ボーリングでしか
2:47:17	当然試料採取できないから。
2:47:19	この部分についてはですね先ほどの資料、参考-9-
2:47:25	ボーリングデータのものに関連が作って、
2:47:30	そういうことですよ。
2:47:35	東北電力の田村です。おっしゃる通りでございます。それでここでややこしいのはね、ここで森度に対してですね記号が書いてあるんだけど、
2:47:46	このB、E8とか、B6とかいろいろありますけれども、
2:47:51	これは参考に掲げてあるボーリングデータの中にですね同じBっていうのがあるんですけども、これとは異常関係がない。
2:48:05	ということですよ。
2:48:06	これは施行資料読んでたときにですね、ものすごくちょっと混乱したんですよ。だからそこところはですね、ちょっと
2:48:16	理解をもうちょっと迅速にできるようにですね、そういうふうになんか追記なりいをしていただく必要があるかなっていうふうに思います。
2:48:28	いかがでしょうかねこれ。
2:48:33	東北電力の田村でございます。幾つか
2:48:38	欠勤コメントいただいております。
2:48:41	まず初めの初めにいただいた。
2:48:46	預金強度がアームを敷地の中では、
2:48:51	もう
2:48:53	8行目のじゃないですよ。出てないということについて規定した。はい。それ、それについては
2:49:00	26ページのほうに記載をさせていただきたいと思っております、真ん中のほうに旧表土やという文章があってその多くが取り除かれているというような記載はございますので、この後辺りに
2:49:14	あと伸ばしてないよというようなことを記載をさせていただきたいと考えてございます。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:49:20	それから、
2:49:23	それから、
2:49:29	液状化試験箇所の名称としてそのB-1 から 8 を使っていますが、参考 9 のボーリングデータのほうで同じような
2:49:42	交番が出ておるといふことで、この辺につきましては、沢山病院として受けて、そのボーリング孔の名前はかぶっているもので大変申しわけございませんのでそちらについては違うものだよというふうな形。
2:50:00	修正をさせていただきたいと思います。以上です。はい。それとですね 27 ページの図の 4-2 ですね。
2:50:10	旧表土分布範囲も粒度分布範囲っていうのはあるんですけども。
2:50:14	これのちょっとした定義というか説明をですね。
2:50:19	付け加えてもらったほうがいいかな、要するにこれは私の今、今までこう呼んだり会では岩盤弁状に分布しているところという意味だと思うんですけども違いますから、これ。
2:50:35	その認識でございますので、
2:50:38	少し追記をさせていただきたいと思います。はい。
2:50:42	了解しました。はい、お願いします。それとですね私コメントで
2:50:49	41 番のほうをちょっとさせてしたんですけども、そこに関してちょっと。
2:50:54	確認したいんですけども、
2:50:59	参考資料の中でしたね。
2:51:08	ここで
2:51:12	ちょっと、
2:51:13	わからなかったのはですね、当時は粒度試験のときにですね隻医師分を含むような方法がまだなかったからということで、粒度調整をした上で、大きな利益分は除く医師分を除いた形での流動試験、
2:51:34	施工管理されたとしたってことですよね。
2:51:41	10-11 のページにですね、森泥粒度分布出てるんですけども。
2:51:47	これはあれですかつい最近やったっていう理解でよろしいんですかねここには
2:51:57	ブロックによってはですね。
2:51:59	100mm 粒径ぐらいまでのものしかないブロックもあるし、
2:52:04	或いは 300 秒までの分も出てるんですけども、こちら辺はいかがでしょうか。
2:52:14	それと東北でも、
2:52:15	でございます。
2:52:18	3、17 ページの内容についての意識がその通りでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:52:25	そういう防火カバー11 ページの参考図の 11 ページのコールの設定による道 道分布につきましては、ちょっとこちら側の液状化強度試験のデータで、
2:52:42	申し訳ありません。
2:52:46	どうせ工事。
2:52:47	その建設。
2:52:49	ではなくて、今回の申請にあたって調査をした結果を載せている部分で、こち らについては、いずれも西分母ものでございまして、2Pのときに、設置許可申 請時のときの、やはり
2:53:05	施工ブロックで、
2:53:08	違いのあるのではないかというようなことで、
2:53:13	そういう
2:53:14	ちょっと検討させていただいておりましてそれは
2:53:20	住民でも、
2:53:24	ちょっと記載をさせていただいておりましたが、
2:53:27	前回のコメントを踏まえて、補足も本体のほうに一般の閾値のブロック分けた 形での整備ということを細かく参りましたので、こちらについての記載等は特に FMなったような気もいたしますので、
2:53:45	どちらかで投稿、これ。
2:53:48	土佐参考 10-11 ページ目、バージョンアップした形のものが今の補足に回っ たというような認識でございますので、こちらについてはわかりにくいものもあ るので、記載を、
2:54:00	訳してもよいのかなというふうに考えてございます。以上です。はい。
2:54:06	わかりました。はい。
2:54:10	もう一つですけども
2:54:14	液状カーのですね 45 ページのですね試験位置、
2:54:20	森どの液状化強度試験 1Eで、
2:54:24	五つのブロックに分けられてるんですけども、
2:54:28	これと
2:54:31	先ほど参考で説明された時のなんていうんですか。
2:54:37	施工上のブロックの分け方っていうところには、
2:54:42	全く関連がない。
2:54:44	と考えるとよろしいんでしょうか。
2:54:48	要は全部 45 ページの五つこのブロックわけですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:54:55	ブロック分けしたとき私書籍聞き漏らしたかもしれないけどブロック分けて五つに分けられている理由があまりよくわからなかったんで、自分では、参考資料の
2:55:07	10のところのものちょっと結びつけるような考え方を思ったんですけども。
2:55:13	ちょっと説明いただけますか。
2:55:18	電力のタムラです。
2:55:23	参考 10 と 10 ページのほうで記載をしている施工ブロック図でございますが、
2:55:31	こちらについては、
2:55:35	システムを
2:55:37	図もした場合は海やっております、
2:55:43	もう青い先例ブロック分けをしているのはこれ産業基盤は、左側の赤線でブロック開け閉めしてるのは、これも関係でございます。これはもう
2:55:55	縮尺をあわせてる関係で何か貼っつけたような形になってございますが、実際の敷地図に合わせたような形で貼りつけております。
2:56:06	同系統、
2:56:09	45 ページのずっと比べていただく授業、
2:56:16	これ逆転していただくというか、上の
2:56:20	杉原です。
2:56:22	わかりました。ちょっと私誤解しました。はい、ありがとうございます。
2:56:28	その上で、
2:56:30	はい、すいません。
2:56:36	設置許可のときには 2 号機 3 号機例で、その施工ブロックで違いはあるのかなのかというような形で確認をさせていただきましたが、
2:56:48	工認段階におきましては、
2:56:51	それ以外のところ、例えば含め 45 ページに NN 値ところにつきましては、ちょっとこちら 1 号機があるようなところでございますので、そういったところ、
2:57:06	それからそれにそれからエリア 5 につきましては教育的なところでございまして、特に売り上げにつきましては、高台にあるということでまたこれも少し違うところかなというふうな形で、
2:57:20	設置許可からもう少し Ma 広げて、
2:57:27	データを分けて検討したということで、そちらについても少し Ma だけの
2:57:34	記載を、
2:57:36	建設時の訪れてとか、
2:57:39	まずバーもう少し期待を打ち出していきたいと思っております。以上です。
2:57:47	次はですね、承知しました。ありがとう。はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:58:01	規制庁の名倉です。
2:58:04	このエリアという言葉がですね。
2:58:08	いきなり資料上出てきて、
2:58:11	それで、すいません私は
2:58:13	上の許可時に聞いた施工ブロックの話は聞いてましたけど、その施工ブロックの話とこのエリア、
2:58:21	という話に関連しているということが、実はこれができる全然わかりませんでしたので、そういう意味でエリアって一体何なのかっていうのをちゃんと定義づけをして、
2:58:32	説明してください。
2:58:36	以上です。
2:58:41	東北電力の田村です。
2:58:45	追加してわかるようにしたいと思います。以上です。
2:58:57	規制庁のエサキですが、
2:58:59	それと、この大洲③っていうかさんのですね資料の 20 ページで、
2:59:06	ちょっと先ほどですね、
2:59:09	そういう場合にフジワラかもちょっと話があった話を繰り返し感じになりはあるんですけども、いわゆる評価対象施設、いわゆるこの液状化の評価対象施設は、10 ページに書いてある図の 3-2-1 の赤い
2:59:25	お示ししてる
2:59:28	施設ですよっていう話になってるんですよ。ちょっと邪魔だと思うのは、
2:59:34	例えば
2:59:37	先ほど話があった平面図上青く塗ったところなんですけど、例えば 27 ページですね。
2:59:44	27 ページでは、cause-4-2-2 っていうことで、液状化を考慮施設ということでききなり何か絞り込みをされていて、これ何だかわからなきゃ話があって、
2:59:54	結局もっと大きく大々的に 31 ページでは、
2:59:57	青く塗ってる凡例だけじゃなくて、クローズアップしているので、誰がこんなも決めたんだっていう話があってそれが一切書いてないっていう話があって、それっていうのは、土木構造物が屋外重要土木構造物と防潮て関係の断面選定にも関係してくる話だし、
3:00:15	そことリンクする話になってくるのか、そこの青い印がないと駄目な向かっていくほど資料として、ということもあって、そうそう青い印の部分の凡例のところがこのさっきのエリアに関係してくるのかっていうと、特段そういうわけでもなさそうだし、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:00:32	この辺ですね、ちょっと
3:00:34	橋本さん、しっかり管理して整理してください。以上です。
3:00:39	はい東北電力の橋本です。おっしゃる通りで
3:00:45	途中でそういう整理を入れてるんですが発端として液状化検討対象施設を網羅的に考えた上で、配置とかを考えているので、ちょっとこの辺の規制については、再考させていただきたいと思います。以上です。
3:02:22	規制庁フジワラです。ちょっと私のほうからは等も差異が私の方からの1点目、最後の点は参考-9-2をちょっと開いてもらってよろしいでしょうか。
3:02:36	参考-9というのは全部ボーリングへんとかコア写真とかは全部書いていただいているようなものになってまして、ちょっと私どもは基本的に柏崎の本体工認程度と横並びをざっと見ている中で、
3:02:53	仮想だけの本当にこんなとこですね、ボーリング柱状図のある一部分を切り出しではなく、その記事とかああやその他の情報、要は地質調査会社さんがきちっと出したものですねえ等を全部出されていると。
3:03:10	一方で今回の女川のほうは設置許可でこういうふうを示していったものがやっぱり根性は何かそういった記事とかですかね、やっぱりそこら辺はやっぱり基本的2人調査が資産の技術者の方が書かれたものですねそれはやっぱり見てみたいなと思いますので、
3:03:29	例えば見る必要があるような気がしますので、その辺はちょっと
3:03:33	とKK7を参考としてボーリング柱状図については記事とかをきちっと踏まそれ以外の情報もちょっと入れて欲しいって、その上で室内試験試料採取深度とかですかね後は、現位置試験実施震度
3:03:51	そういったものも全部この柱状図に突っ込んでいただけたら、今何か傾向分析資料の中でぱらぱらってあるんですけども、基本はそういった中も元のデータ云々からの資料とも作られてると思うんですね、一応私はですね
3:04:07	いただいた資料については全部見て何か。
3:04:11	なんかここがちょっと欲しいなということがちょっと今回ありませんでしたので、特に記事とかについてちょっと
3:04:19	明示していただきたい。しかも解像度がちょっとをつないで文字が読めるようにですね、そののちょっと
3:04:25	お願いしたいんですけどもいかがでしょうか。
3:04:32	電力のタムラです。潜航
3:04:35	再度御しながら対応させていただきたいと思います。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:04:41	はい、規制庁浮上です。あとちょっと記載だけかもしれないですけど、今の参考の 9-2 を開きながら参考-9-51 を開いてみてくださいでボーリングの平面図をちょっと比較していただきたいのですが、
3:04:59	どちらか一方にあって、どちらか一方にない青印があるんですね。
3:05:07	ここでちょっと整合を図っていただけるようにちょっとお願いしたいとかもし何か理由があればその理由と説明いただきたいと思うんですけどいかがでしょうか。
3:05:21	東北電力言葉です。片方であって片方二倍ぐらいにということなので、
3:05:29	正しくしたいと思います。以上です。
3:07:50	はい。規制庁フジワラです。コメントについてはないと、以上です。じゃあ次のコメントのほうの説明をお願いします。
3:08:02	排気系統クリニックの予定です。上期のコメント回答資料のづくりが、あと 6 ページにも、
3:08:11	48 番。
3:08:14	だと思いますので、こちらを御説明させていただきます。
3:08:18	多分、
3:08:19	じゃあ、8 番。
3:08:21	いただきましたコメントですが、液状化強度試験結果等空間省略振幅比の関係について説明を許可段階に移行で追加試験を実施していることを行って追加の規制を検討することをコメントいただいております。
3:08:34	その回答といたしまして、本申請について、ちょっと参考資料 20 ということで新しく資料を追加しております。
3:08:43	理由としましては、表の創通の大小により地盤モデル複数選択した上で、
3:08:49	先日による 12mとか、事業実施主体として累積損傷の有無等価繰り返し回数を求めて、
3:08:56	液状化試験強度試験のせん断応力比及び等価繰り返し回数と比較することによって、追加試験も含めて、
3:09:04	Ss相当の試験ができていることを確認いたしました。
3:09:08	ということで当初 3 参考資料で御説明させていただきますと参考資料の 25 年いたします。
3:09:23	参考資料 20 説明させていただいてよろしいでしょうか。
3:09:27	はい、説明をお願いします。
3:09:32	はい。
3:09:33	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:09:34	参考資料を見るということで、基本震源Ssに対する液状化強度試験の妥当性確認ということで、
3:09:42	設置許可申請時に
3:09:46	この内容を載せていたんですけども今回追加試験などを踏まえて、新しく
3:09:53	解析値の様のほうへと記載しております設置許可申請時等と大きく、
3:10:00	5点。
3:10:02	確かに公差とところが大きく二つございまして、一つは、自分のモデルを得て変更したことになります。もう一つは比較対象としても井戸の追加試験今回委員さんからB8までの6試験、それからその下ので。
3:10:18	そちらの方向を見ると追加したものになります。
3:10:22	投資Z参考21ページでお願いいたします。
3:10:27	やっぱり1ぽつ概要等を積むと分析損傷の要因による等価繰り返し回数の評価方法についてについてはこちら設置許可時に御説明させていただいた内容と同様の記載してございます。
3:10:41	三番の1年に仕事貸金地震値としまして、今回一次元地震。
3:10:47	ご自身一次元地震応答解析を実施する位置と、
3:10:52	としましては、
3:10:54	液状化影響購入する施設であると防潮で昨日から選定しております。
3:10:59	で、選定にあたっては、拘束圧が大きいP14メーター版とあと拘束圧が小さい海側、
3:11:06	から無理だ厚さ旧表土の厚さの大小考慮して発展を選定しております。
3:11:12	実施位置を
3:11:15	どうぞ。
3:11:16	5ページ。
3:11:18	その1に示しております。
3:11:22	当拘束圧が大きい住民需要読み取る場合、敷地近傍では0.1から4点選定しております。
3:11:29	1から4を事業量が傍聴定性方向の断面、
3:11:36	でありまして、
3:11:39	現在は地盤改良ですとかとファイルの教育が設置される場所になるので、実際は前給料が現存していないもの等もつくっての敷地側すぐ後ろクーラーの実施状況を模擬するために、
3:11:54	もうちょっとが施工民営の地質状況をしたものになります。
3:11:59	この別添1から閉のところにつきまして設置許可の段階での資料では反応度恐慌

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:12:07	ですとかあと自分変えるに関しては1年までにしておりましたが、今回は、
3:12:13	企業と起動。
3:12:15	下へと地質モデルとしております。
3:12:20	ええと拘束圧が小さいOP2.5メーター盤右腕については見つかるBF4点選定をしております。
3:12:29	これも
3:12:31	こちら無給兵働の系統大小
3:12:35	あと平均的に分布であるなど多くなって選定しております。
3:12:42	8.で与党一次元地震応答解析を行いまして、
3:12:47	累積損傷度理論から等価繰り返し回数を算出して、
3:12:52	液状化試験結果と比較したものが、
3:12:55	20、28ページ以降、
3:12:58	思います。44-1から
3:13:03	15ページの図4-8までになります。
3:13:08	こちら妊娠系統結果示しております通り、
3:13:16	すべての結果において等価繰り返し回数、
3:13:21	あと、そのせん断応力比プロットしておりますけれども、液状化試験を実施した剪断応力比とあと協力会社の繰り返し回数と同程度、
3:13:32	であるということが確認できますので、
3:13:36	今回の液状化試験は一体で施設相当の試験結果が実施できているということを確認してございます。この説明資料につきましてはご説明以上になります。
3:13:51	はい。規制庁フジワラです。じゃコメントに関する質疑として、ちょっと私のほうから2点ほどまずと参考-20-5これ記載だけなんですけどもさっきホールディングのナンバーがBさんとかいろいろなかったんで。
3:14:08	私何かこの資料上順番については何か関係してるんだろかとすごい混乱をしてしまったので、できればちょっとこの記号はなんか書いていただけたらちょっと助かるなというところですけど、いかがでしょうか。
3:14:24	はい、東北電力になってですね、ファイルが手伝い申し訳ございません。前SGですとか、区別がつくように何かしらの修正をさせていただきたいと思えます。以上です。
3:14:35	はい。規制庁浮上です、私のほうからもう1点の方がですね参考-20-12をちょっと開いていただきまして、
3:14:45	ちょっとこの参考の20-12の上のほうの旧表土の図を見たときにですね、先ほどの話だと試験値とSSにやろうとが大体、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:14:58	と同じですねっていう話が言われて、ほんで 2040 人にあるその上の旧表土のやつを見ると、Ssと結構何か上に固まって定例試験値が引っ越した固まっているんです、これって何かこれでも何か
3:15:16	大体その辺なんですねっていうのはなかなかちょっと理解しがたいというその辺で何かちょっとここ考察とかいう中なんで低いのかどうか、実験値がなんで低いとか、そういった理由があったとしても、
3:15:30	何か説明をお願いします。
3:15:35	はい。特に言われて窃盗
3:15:40	試験の原子炉水。
3:15:44	海側の結果につきましては、
3:15:48	拘束圧が小さいこともありまして、
3:15:57	せん断応力比が写しが弁等で求められるので、コストかつが小さい。
3:16:03	当本ほど洗掘その応力比が大きくなってくるような形になるので、
3:16:10	試験結果の経路のほうが若干上のほうに行っている傾向というのはほかの試験結果を見ても見受けられるというふうに思っております。
3:16:24	準備については確かに
3:16:28	結果となって三つ貧乏傾向ありますけれども、あとほかの試験結果と見比べて概ね範囲内であろうという判断を今回はしております。
3:16:41	以上です。
3:16:43	東北電力の橋本です。ちょっと補足しますと、
3:16:50	実際にこれSHAKEの結果でこのような剪断応力比と繰り返し回数が出てるんですが、下に出てるのは実際に設定している液状化強度曲線がこの試験値を下限値を下回る包絡するような形で引いてるわけなので、
3:17:07	解析上このような剪断応力比と繰り返し回数が出てくると、もう液状化の状態になって校正試験 2 の下限値に基づく剛性低下が発生しているという状況になってると。
3:17:23	いうことでそういう意味では
3:17:27	といたしますかね液状化、まあ保守的な行動できてるといような解析になるのかなというふうに考えております。以上です。
3:17:42	規制庁の江崎ですけども、多分、
3:17:45	このせん断応力比で号炉RL2 回としていってるんで。
3:17:51	発生値と発生額のやつとですねSHAKEの場合は、
3:17:57	実際に
3:17:59	ここに書いてアップするのはほとんどが実験値なんで抵抗値のほうのRLなるんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:18:08	それを比較しても何も意味ないですよ、液状化判定しているわけじゃないから。
3:18:13	大事なのは、繰り返し回数でしょう。
3:18:16	東京電力変革書いてるから、皆が誤解しちゃってたけど、あくまでも試験値の妥当性でいたときにそのSs独立開発回数だとか、すでに繰り返し回数は一緒ですけども、それが
3:18:31	試験通学に入ってるんですよっていうことぐらいしか言えないと思うんですよ。
3:18:36	っていうのはある程度ひずみオレンジとかあまり細かいこと言っても、どっかで液状化しちゃったらもうそれ以上足がないのでとしては、だから、
3:18:44	やっぱり
3:18:46	学者によってはもう繰り返しになっていないとエネルギーの温度は今ほっていう先生も言いますが、そうは言っても古典的上はやっぱりあるとかそういう応力分水嶺から繰り返し回数が液状化強度に
3:19:02	大きく影響を与えるという話がありますので、そういった形で今の試験結果が、そのSsを範囲の振幅に反映するって振幅はおかしいですね。だからクリック理解扱いするとかに反映していると。
3:19:17	ということが適合してるということがわかればいいと思いますんで、そういうちょっと整理し方がいいのかと東京電力場合は、何かその部分はちょっと不透明な感じに
3:19:27	ちょっと書けない部分があるんで、そこは何かそういうことがあって、
3:19:34	せん断応力という整理の仕方してるんだけど、そもそもがせん断力で
3:19:40	両者、
3:19:41	解析と
3:19:43	これを比較してもあまり本当は意味がないんじゃないかなと思うんです。
3:19:47	実際は繰り返し回数が大体そう全部出てなくてもいいんですけど大体入ってるっていう話が10ぐらいかなと思いますんで。
3:19:56	それもちょっと理解してもらって、実際どうあるべきかということでまあちょっと東京電力の会社だけに縛られずに、なお御自身の議論でちょっと整理していただければと思いますんで。
3:20:08	はい。当東北電力の橋本です。ちょっとこの資料自体もともと設置許可のときに、柏崎3の資料を参考につくらせていただいたものなので、結論の持っていき方も大部参考にさせていただいているということはあるんですが、
3:20:26	今のお話を踏まえまして

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:20:30	結論の書き方というかその辺をちょっと記載検討したいと思います。以上です。
3:20:39	規制庁のヤマウラですけども。
3:20:42	参考-20-42。
3:20:45	金属の疲労破壊の
3:20:52	参考資料がついてるんですけども、この一番地盤の繰り返し回数に、
3:20:59	金属の疲労破壊の
3:21:03	これは、
3:21:04	うん。
3:21:05	だだと。
3:21:07	地盤地盤時金属或いはございます。
3:21:13	それで、
3:21:15	そうなんですか。はい、わかりました。はい。
3:21:23	うーん。
3:21:24	だって、
3:21:26	はい。
3:21:29	わかりました。じゃあ、あと200回を持ってきた理由っていうの何かあるんでしょうか。
3:21:38	はい、東北電力の橋本です。それと、
3:21:41	通常閉等をした繰り返し3軸で液状化強度試験を求めるときには200回を上限とするのが基準、
3:21:54	収載していたと思います
3:21:57	通常のやり方ということで考えております。以上です。
3:22:01	わかりました。価値金属の方で言えば柏崎は200回ですけどもこの場では、ちょっと数が違ってらるんで、200回というのが普遍的に使えるものだったらそれで結構です。
3:22:14	はい。
3:22:15	以上です。
3:22:28	東北電力橋本です。すいません今手元にないんですが本店のほうで液状化試験のよって基準ってわかりますでしょうか。そこに200回も書いてなかったでしょうか。
3:22:54	東北電力の田村です。
3:22:56	ちょっと確認しますのでお待ちください。
3:23:15	東北電力のハジモトつってではコンポ強というか投与てる準拠基準を変えた上でちょっと記載したいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:23:26	以上です。
3:23:47	はい。規制庁フジワラです。このコメントに関しましては以上ですが、ちょっと今回のコメント回答以外の件でちょっと2件ほどありまして、まず1件目はですね、私のほうからなんですけれども、目次
3:24:00	今回の資料を3、補足説明資料の目次③の
3:24:05	僕ちょっと見ていただきたいんですけども。
3:24:08	ここですら参考資料を12345。
3:24:14	で書いてあってタイトルがなくて、すごく差。
3:24:18	わかりにくいんでありますので、
3:24:21	地下水米があった時は同じ地盤の支持の地下水のほうはきちっと書いていただいておりますので、おそらく担当の方のちょっと今あれなのかなと思いますので、ちょっと今後、全体的に統一をいただけたらと思いますがいかがでしょうか。
3:24:36	はい東北電力の橋本です。隊編成いたしましてちょっと確かにこれだと、目次でわかりませんので、
3:24:46	ちょっと先行さんの書き方も、参考にちょっとわかりやすい記載を考えたいと思います。
3:30:33	ですから、規制庁名ですが、
3:30:36	今日のお話にも直接関係ないんですが、前からちょっと気になったことだけの地下水のね、透水係数、地下水の要するを求めるときの透水係数って断層とかシームってどういうふうに扱ってるのかな。
3:30:52	ていうのはちょっと前から近隣の佐野で今度地下水の話があるときでも教えていただけますか。
3:31:00	はい、東北電力の橋本です。当断層、
3:31:06	どっかの取り扱い、シームの取り扱いですね、了解いたしました伝えます。ただ、ちょっと言い訳になってしまうかもしれないんですけども、もう女川はご存知のように褶曲構造で断層とかシームとかがかなり複雑な
3:31:24	構造ですので、それを
3:31:29	再現しようとする、ちょっと不可能になってしまうので、もう少しグローバルな形でモデルをとらえてるっていうのが実態だと思います。詳細はまた地下水のときに御説明させていただくことになると思いますが、
3:31:45	まず現状としてはそういう形だと思います。
3:31:50	個々の断層シーム評価しろって言うてんじゃないなくて、透水係数を決めるときに、その辺のところの保守性をもって決められてるかなってことだけをしてなかったってことなんですけど、それ説明してください。後日で結構です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:32:03	東北電力の松本です。わかりモデルの詳細のときにまた等説明させていただきたいと思います。
3:32:11	以上です。
3:33:45	東北電力の橋本です。今回参考資料 19 ということで、地下水とかの審査におきましても文字どの岩砕の影響を問われてることもありましたので、
3:34:00	女川の森との関西の状況等、ちょっと我々としてのその換算の影響に対する考え方について資料作成してきましたので御説明いたします。
3:34:12	のが参考資料 19 の森どの物性値における段差の影響についてということでございます。変えようとしてこれまで説明してきた通り、森井戸がその岩盤を掘削した監査を用いて造成しておりまして、最大粒径 300mm ということで管理しております。
3:34:30	強度特性や変形特性というのは、3 軸圧縮試験や繰り返し 3 軸試験の結果を主に用いているんですがそれらは室内試験でありますので粒度調整を行った資料を用いて行っておりますので、
3:34:46	実態との違いといいますか影響について考察しております。なお、元の試験は最大粒径が強取体系の約 5 分の 1 の横線投入等という形で粒度調整した材料を用いて試験を行っております。
3:35:02	JAとも井戸の粒度分布、これ先ほどの液状化の資料をちょっと持ってきたものでございますが、前レアケースでございますけれども、次のページに同じ硫と分布の増のけておりますけれども
3:35:20	関西ということで、最大粒径は 300mm ということになっておるんですが関西がすごい多いということではなくて、全体として比較的なだらかな形で大きな粒径のものから小さな粒径のものまで、
3:35:36	いわゆる
3:35:40	なんてすかねまあ締固めのしやすい、
3:35:44	よい粒径いろいろ言うといいますか、そういった形の粒径稼げ曲線になってございます。室内試験に用いるときにはその試験によって例えばへ届く 13 ミリ程度までは 51 名でいいかというふうに
3:36:00	調整して支援サービスしてるんですけどもそれを粒径化石曲線に名別名と七、八割程度のところをもうだできているということでございます。
3:36:13	そうした女川の状況か。
3:36:16	まずありまして、次に 2 ページに棧橋文献による確認ということで、なかなか 300mm クラスのものを直接試験することはできないんだとできないんですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:36:32	(1)側の差で肝で搭載の締固め特性及び変形強度特性に及ぼす粒度特性の影響ということで、
3:36:41	砂礫モデル東西で
3:36:44	流動を変えたものと研究等を
3:36:49	そのものを試験して当変形強度特性で
3:36:53	影響確認したものでございます。
3:37:00	19-3 ページの表 3-2 に試験条件書いておまして、供試体があま計 100mm のものと 300mm のものでありましてそれぞれ最大粒径が供試体直径の約 5 分の 1 になるようにしたものでございます。
3:37:16	結果を整理したものが通算の位置にありまして、一般一般という過去の試験のケースでは締固め度が増すほど当然が内部摩擦角強度も上がっていくんですけども、
3:37:33	限流と投影等戦闘でいうとが比較的近いというような記載となっております。
3:37:43	19-4 ページに行きますとこれは同じ試験結果からの整理ですけども、
3:37:52	平均粒径で整理したものでございまして、平均粒径が 10mm というのは、先ほどのページでいきますと、女川のモデルとも大体その辺になってくるかと思うんですけども、
3:38:09	いやいや、渠影響度が大きくなるということが示されております。
3:38:15	途中 9-5 ページにつきましてそういう作業の現場締固めという声導出工学会の
3:38:23	発行するものなんですけれども、せん断試験結果を見ると最大粒径が大きいほうが強度変形特性ともすぐ出るとする報告例があるということで、やはり
3:38:36	盛り度と一口に言いましても条件によって、いろんなパターンがあるんですけども、これは供試体を統一締固めエネルギーで作成して比較したもので、密度は、
3:38:51	硫等によって異なってくるということで、一概に最大粒径の置き方先端特性が進めてるとは言えないんですけども、室内試験と比べるときにその現場とどうい締固めのエネルギーでやるかっていうことで対応させるという考えた方で例えば
3:39:10	一つの
3:39:11	結果ではあるのかなというふうに考えております。
3:39:17	19-6 ページに過去 3 これはちょっと一般的な話なんですけれども、岩砕を含む森と差異について、硫と調整を行った試料によって室内試験に基づいて解析を御静聴設定するということはそのフィルターダムとか、そういったものについては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:39:35	設計として実績があつて広く行われている手法と考えております。4番に
3:39:43	現時点での結論といいますか最大粒径 300mm関西含むんですけれどもちょっと関西関西という方をしてたのでちょっとあれなんです、実際にはいろんな粒度のものがまざっていて、岩砕 300mmみたいなものが極端に、
3:40:01	沢山入っているものではなくてもう一度全体として見たときに、物性値に与える影響は大きくないというふうに考えているということが一つです。また既往の文献で示す通り岩砕含んでいる場合でも、その物性値を
3:40:17	いうと調整を行った試料による室内試験に基づき設定することには一定の妥当性があるんじゃないかなというふうに今考えているというところがございます。説明は以上です。
3:40:30	これはですね、
3:40:35	これちょっとざっと時ですけど今してもらいますので、私が繰り返し、医師分の気分の話をいろんなところでさせてもらっている。
3:40:49	回答というかそれに対する怒っの一つだというふうにとらえているんですけど、これはあれですよ。
3:41:01	上本さんらの論文、
3:41:05	のご紹介というふうを受けとめたんですけども、
3:41:09	そういうことですよこれ。
3:41:13	それを紹介していただいているというふうに私受けとめたんですけども、これを
3:41:20	参考にされるのはいいけれど、
3:41:23	私の言ってるコメントはですね、
3:41:27	じゃあ、
3:41:28	こういう一方いわゆる論文発表されているものの紹介だけではなくてですね。
3:41:38	実際に
3:41:41	今女川のサイトの土質試験、
3:41:44	こうやってられるときに、
3:41:46	これ自分の影響をどういうふうにして扱ってられるんですか。
3:41:52	それをどういうふうの評価の中で、
3:41:58	考慮されてるんですかって言うことを言って訪ねてきますよね。
3:42:02	単純に言えばですね、非常にわかりやすい例で今相対密度っていうのは、森泥とかで出てくるんですけども、
3:42:11	相対密度をどういうふうにして
3:42:17	出されてるんですか、その利益分の影響はないんですかっていうことをですねとかで答えていただきたい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:42:28	それから、おくれが法のところですね、透水係数、粒度との関係でとらえられてるんですけども。
3:42:39	それはどうかを考えるんですか。
3:42:43	それから、現一井の土質試験土質材料を資料を作ってますね、透水試験をやられてるという話なんですけど、そのときに、ウエキ部の影響はないんですかということ
3:43:02	尋ねてるわけなんでしょうね。ですから、ここはですね、こういった参考文献、どんどん調べていただいてですね。
3:43:13	特産として実際にどう考えるか、どういうふうに考えてるんだ。それでそれはこういうふうな
3:43:22	いろんな学術研究もあるから、そこら辺から、今後それは妥当だと考えているよとかですね、そういうようなことをですね、回答いただきたいというのが、
3:43:34	私の趣旨です。ですから、これはこれでこういう学術論文があるっていうのは了解しましたけれども、それを最後の4番のところですね。
3:43:48	こういう岩砕の影響という形でこれはあれですよ。
3:43:54	東北電力の斎藤に対する
3:43:56	見解っていうことでしょけど、じゃあそれはどう、どうしてこういう結論になるかっていうのをですね。
3:44:04	今すぐでなくて、ちょっと説明していただければということです。
3:44:11	はい。
3:44:12	そういうことで、
3:44:14	今、参考資料という形で、特にご紹介あったんで、とりあえずのコメントとしてそれで回答させていただきます。はい。
3:44:27	はい、東北電力の橋本です。おっしゃるようにえーとですね。
3:44:33	純粋な質問試験としてやってるものと現場で直接はかっているものもございませので、そういったものの整理ですとか、
3:44:42	あと、ちょっと検討としてといったものができるかというのも、なかなか何とか定まった方法がちょっと難しいところもありますので、少し検討しているところではございますけれども
3:44:58	方向性含めてちょっと議論させていただければなというふうに
3:45:04	思っ。
3:45:05	ただ方向性議論ではないですね少し材料をまとめてですね、引き続き説明させていただきます。と思います。
3:45:20	あれですけども、
3:45:22	少し確認させていただいてもよろしいでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:45:31	すいません。お願いします。
3:45:37	今ほど杉野さんの方からコメントあった件で、
3:45:43	例えば、
3:45:45	粒度分布については、当JAGPSの市民を含む形になっているので、
3:45:53	ちょっと粒度分布の結果については、医師分しやべってみるとか、
3:45:58	できるを含んだ形の結果も設定を見ますとか、
3:46:03	一方でもう一方の出入口につきましては、リキャップもらったりするので、総務ぐじゅぐじゅするものについては、今データをはじいた形でご提示をさせていただいておりますので、
3:46:19	では、
3:46:20	ルート大きい。
3:46:22	続いて、
3:46:24	少しデータを排除した形で出しているとか、各種試験について、そのべきものについて考慮してないというものを
3:46:39	明らかにした上で、なぜそれは教育、
3:46:44	含めた形でやってるのか、配布をしてやってるのかっていうのを整備、
3:46:50	それを形での対応が
3:46:53	ということなのかなあと思ってるんですけども、ちょっと
3:46:59	そのまとめ方について、
3:47:01	今私のほうではそういうイメージなんですが、そういうイメージであっておりますでしょうか。
3:47:07	双方向で結構です。例えばもう評価ができないっていうふうな時になったときにですね例えば設計的な対応をすとかですねそれが最終的にあると思うんですけども。
3:47:22	そこに至るまでに、その影響をどういうふうに見せるかっていうことをやっぱり一つ一つちょっと明らかにしていきたいなとしてくださいっていうことですね。
3:47:34	よろしいですか。
3:47:37	東北電力の田村です。対応させていただきます。
3:47:42	規制庁ねだけですけども、ちょっと補足というよりは、私の私見ですけども、多分、液状化強度特性の中でこういう振動3軸耐力考え的にできが入ってくると、何%かということで、試験方法で規定されてますよね。
3:47:59	それ以上は適用範囲外という
3:48:01	試験できないっていう話になってる。
3:48:04	例えば非常に
3:48:06	今日特性で考えたときに、大きいできが

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:48:09	製品で液状化します硬さノーだよね。
3:48:13	あくまでもすぐ
3:48:14	大きなでき間に入っている。
3:48:17	砂分だとかそういう液状化しやすいものが発生してそういう
3:48:22	大きい人東大のやつを
3:48:24	で、空気ホール出したっていう、そういう工夫させたっていう話だと報道の学生の説明はそういう各社の説明になってますんで、そういうことから考えたときに、
3:48:35	例えば、
3:48:37	陸上競技やってこういう理由があって、そういうものは排除もともと排除できるともあつていうこともあるし、試験結果受け付け方法で定められてるそうできるパーセンテージ等も含めたときに、ある程度、
3:48:51	そうですね。
3:48:53	できる大きさの量、量がありますよね。当然大きな最も計画 10 センチか 30 センチかいずれ具合で、ある程度動くか考えて考えれば、その含まれることができる大きさのときは出てくるのも、
3:49:09	当たり前の話なんで。
3:49:12	それでは実際考えるべき設計として何が妥当なのか。
3:49:15	ということを思想として設計思想としてですね。
3:49:19	もう
3:49:20	すべてそういうものが入ってるんだと思うんですよねだからそういったことも含めて整理していただければ、多分
3:49:28	ウエキをある程度排除してこうやったとしても、
3:49:31	設計的には、
3:49:33	おに対しては影響は及ぼさないと、もちろん安全側に均一になって建て付けにはなっているというたてつけですね、数値まで示したら計算してるということになって、
3:49:44	そういう話もあるんだと思うんで、そういうのもちょっと整理していただいたほうがよりわかりやすいかなと思いました。
3:49:54	はい、東北電力の橋本です。今おっしゃっていただいたように液状化であつたり、先ほど出た透水係数であつたりその問題によって影響も違いますし、少し考え方も整理しないといけないと思いますので、
3:50:12	いずれはそれらを

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:50:15	パッケージにしたといいますか。ちょっと資料の立てつけについては整備考えたいと思いますけれども、それらを合わせた形でちょっと考えさせていただきたい。
3:50:46	もうやり方は今十分理解されてると思うんで、その方針で結構ですので
3:50:55	思うんですけど、要は利益分を除いて評価してるよ或いは入れて評価しているよそれは設計的にどうだとかってですね、そこまで考えて考えを入れてもらえればよろしいんじゃないかなと思うんですけども。はい。
3:51:16	はい、東北電力の橋本です。わかりました。検討させていただきます。以上です。
3:51:40	既設の流れです。
3:51:43	参考資料によっては、
3:51:46	概要を読めば、その資料が一体どういう目的で何をやることによってどういう結論を出そうとしてるのかということが、
3:51:56	わかるものがわかる簡潔に書いてあるものは書いてあると書いてないものは、これ全然わかんないので、特に参考資料 19 とかは、
3:52:04	何をやろうとしてるのか、概要で掴めなくていきなり最後に読んで結論を言うとかんと言われてしまって、
3:52:13	ちょっとこれびっくりします。しかも妥当性妥当であると言ってんのは、19-6 ページの 3 の
3:52:20	(3)のところでその他で。
3:52:22	言ってるだけですよね。
3:52:24	だからちょっとそういう意味で、資料がどういう目的でどういうことをしているかということをやちゃんと定めた上で、
3:52:33	結論を何か重要な結論を導き出すのであれば、それだけ重要な根拠とかそういうものを積み重ねた上で結論出してるっていうことがわかるようにして欲しいし、逆にそういう結論が出せない微妙な問題であれば、現在の知見を整理して、
3:52:50	こういうことがいえるとこのサイトはそれに、それとそれと対的に見たときに、こういう状況ですとかそういうふうなちょっとノーマルにですね読めるような内容にしていだけないですか。その時に
3:53:06	御社の中でも東北電力の中でも、ほかの分野の人が見るなり上の人がちょっと見てその上であまりよく知らない人が見ても、迷子にならないような資料になってるかどうかっていうのをちょっと政府チェックしてください。
3:53:26	これ実質的な技術的な話ではないですけど、対応お願いします。以上です。
3:53:36	はい、東北電力の橋本です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:53:39	いろいろちょっと資料がわかりにくいところがありまして申し訳ございません。今のコメントを踏まえまして今後の資料作成に生かしていきたいと思います。以上です。
3:53:59	はい。規制庁フジワラです。規制庁側のほうからこれまでのコメント回答とか全体を通じてですと話しないと、特にございません。東北電力さんの方から何か。
3:54:13	ございますでしょうか。
3:54:18	東北電力の原点ですが、特にこちらからもありません。
3:54:23	以上です。
3:54:25	はい。規制庁浮上ですとヒアリングのほう終了したいと思います。以上です。
3:54:32	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。